

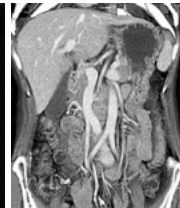
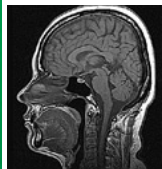
RT journal

JOURNAL OF THE ASSOCIATION OF RADIOLOGIC TECHNOLOGISTS

No. 50
2019.1

Contents

1. 巻頭言	今田直幸	1
2. 会告 (平成30年度第4回研修会、業務拡大に伴う統一講習会)		2
3. CSFRT2018報告		4
4. 第1回研修会報告		16
5. 第2回研修会報告		18
6. 研究会紹介		20
7. 統一講習会報告		22
8. マネジメント研修会報告		25
9. フレッシュアップセミナー報告		27
10. ソフトボール大会報告		29
11. 理事紹介		33
12. 理事会議事録		38



巻頭言

診療放射線技師免許のバージョンアップ



(公社) 広島県診療放射線技師会 会長 今田 直幸

2019年、皆様におかれましては健やかに新年を迎えられたことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年11月3日・4日の両日、広島市アステールプラザにおいて第14回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT2018)を開催いたしました。参加人数836名、132の演題発表、28社の機器展示、情報交換会には348名の参加があり、盛会のうちで終了することができました。これもひとえに広島県の会員の皆さまのご協力の賜と心より感謝申し上げます。

さて、2019年は「業務拡大に伴う統一講習会」開催の最後の年となります。2020年より技師養成教育にあらたに単位として組み込まれた安全教育を履修された学生が卒業してきます。それまでに既卒の診療放射線技師は講習会を受講し、あらたな単位に相当する知識と技量を身につけていただきたいと思います。養成校によっては同様の講義を受けた方がおられるかもしれませんが、その履修が単位として認められてない限り技師会の主催の統一講習会を受講していただく必要があります。このあたりの誤解がないよう、今一度、卒業後2～3年目の若い方にも是非とも受講していただきたいと思えます。

ご存知のとおり私たちの職能の根幹となっている診療放射線技師法は昭和26年に制定されたものです。その後、時代に応じた医療に合った働き方ができるように何度も改正が繰り返されてきて現在に至っています。過去にも放射線治療、MRI、超音波等の業務拡大が認められた時には、必

ず全国统一講習会が開催され新しい知識を身につけていただくよう日本診療放射線技師会が主体となって取り組んでまいりました。今回は造影剤注入装置からの造影剤投与を含む3つの行為が追加されました。我々を取り巻く医療は目ざましく変化しています。すでに次の業務拡大に向けて動きだしています。現在、厚労省の中で「診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会」の審議が行われており、現行の95単位から102単位に移行する予定です。この法改正に伴う統一講習会が計画されますが、その際には現在開催されている「業務拡大に伴う統一講習会」受講者が優先対象となる予定です。つまり、一段階ずつバージョンアップしておかないと気が付いた時には取り残され、受講も非常に困難な状況になる可能性があります。どうぞ、会員の皆さまは、こういった事情を良く理解していただき前向きに取り組んでいただきたいと思えます。

2019年も広島県診療放射線技師会では様々な取り組みを行って参ります。HP、メールマガジン等で情報発信して参りますので、ご確認いただき是非とも会の活動に積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

会 告

(公社) 広島県診療放射線技師会 平成30年度第4回研修会

日 時 平成31年2月11日(月・祝) 13:00~17:10
場 所 福山市医師会館(福山市三吉町南二丁目11-25)

内 容

1. 13:00~14:00 <司会> 中国中央病院 畑山 秀貴
「造影剤のリスクマネジメントと異常時対応」
バイエル薬品ラジオロジー領域MSL/アソシエイトマネージャー 山田 真由美 先生

2. 14:00~15:00
「当院の考える線量管理ビジョン」～なぜ、二つの線量管理システムが必要であったのか?～
倉敷中央病院 医療技術部門 放射線技術部 福永 正明 先生

休 憩

3. 15:10~16:10 <司会> 日本鋼管福山病院 織田 健治
「若手発表 整形領域の撮影で困ったこと、聞きたいこと」

「肩関節のMRアルトログラフィー」

日本鋼管福山病院 高橋明香音 先生

「ストレッチャー患者での上肢撮影について」

J A尾道総合病院 杉原 伸章 先生

「見逃した骨折線」

尾道市立市民病院 柏原 聖英 先生

4. 16:10~17:10 <司会> 大田記念病院 藤原 賢治
「整形外傷におけるCT volume dataの有効活用」
福山市民病院 整形外科 科長 寺田 忠司 先生

会 告

診療放射線技師法改正に関する法律の一部改正に伴う講習会の実施について ——「業務拡大に伴う統一講習会」——

公益社団法人 日本診療放射線技師会
会長 中澤 靖夫
公益社団法人 広島県診療放射線技師会
会長 今田 直幸

診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正が行われ、2015年4月1日に施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の針の抜針・止血や、下部消化管検査の実施（肛門にカテーテルを挿入する行為も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのカテーテル挿入であり、診療放射線技師の業務内容の拡大です。以上の業務を行うための絶対条件として、医療の安全を担保することが求められています。そのため、業務拡大に伴う必要な知識、技能を習得することが努力義務として課せられました。

日本診療放射線技師会としては、そのための準備を進め、講習会は“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間に亘り実施することとしました。

— 記 —

■ 講習会名：業務拡大に伴う統一講習会

■ 開催場所

- ⑤ 福山市：平成31年2月16日(土)、17日(日)
福山市民病院 西館1階ホールコア（福山市蔵王町5-23-1）

■ 定 員：50名（参加者が20名に満たない場合は中止いたします）

■ 受 講 料：会員15,000円、非会員60,000円

・ 静脈注射（針刺しを除く）講習会修了者 （静脈注射講義・実習は免除）

会員13,000円、非会員50,000円

・ 注腸X線検査、臨床研修統一講習会修了者 （下部消化管講義は免除）

会員5,000円、非会員35,000円

・ 静脈注射（針刺しを除く）、注腸X線検査講習会修了者

（静脈注射講義・実習、下部消化管講義は免除）

会員3,000円、非会員15,000円

■ 申込方法：JART情報システム内のメニュー「生涯教育・イベント参加のお申込み」から申し込んでください。

https://jart.nexs-crm.nexs-service.jp/jart_portal/kyotsu/top.html

お申し込み後、払込用紙をお送り致します。その用紙をご利用の上、参加費を払い込みください。払込票記載の支払期限までにお支払いいただけない場合、自動的にキャンセルとなりますので、ご注意ください。

■ 本件に関するお問い合わせ

公益社団法人日本診療放射線技師会 TEL：03-5405-3612

<http://www.jart.jp/>（トップページの「お問い合わせ」より）

以 上

第14回中国四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT2018)報告

第14回中国四国放射線医療技術フォーラム大会長
今田 直幸 (土谷総合病院)

第14回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT2018)を平成30年(2018年)11月3日(土)・4日(日)の両日に公益財団法人広島市文化財団JMSアステールプラザにて開催いたしました。ご存知のとおり7月には豪雨により西日本は大変な災害に見舞われました。ちょうど演題募集期間とも重なり応募数が少なくなるのではと危惧されました。大変な状況の中、各県のご協力のもと132の演題を登録いただくことができました。この場を借りて感謝申し上げます。

大会テーマは「過去から未来への提言」とし、原爆被爆者のこれまでの多くの貴重なデータを礎に現代の放射線医療が成り立っていることをもう一度認識し、被爆低減技術の構築を考えていく機会にさせていただきたい、という思いが込められておりました。シンポジウムは「被ばく線量低減技術」にフォーカスしモダリティ毎に講演いただきました。特別講演は、公益財団法人放射線影響研究所理事長 丹羽太貫先生に「放射線影響研究所の役割と未来への提言」と題しご講演いただきました。市民公開講座では「福島原発事故から7年 福島の今」と題し、放射線技師の立場から広島大学病院 西丸英治先生に、医師の立場から広島県立医科大学放射線災害医療学講座教授の長谷川有史先生にご講演いただきました。いずれも大変貴重な講演であり、会員はもとより一般市民の方からも熱心な質問をいただきました。

また、日本診療放射線技師会を代表して副会長の佐野幹夫先生に、日本放射線技術学会を代表して副代表理事の錦 成郎先生にご講演いただきました。会員による研究発表は5会場で132演題が



行われました。モーニングセミナーを5会場で、そしてランチョンセミナーも5会場で開催されました。加えて28社による企業の展示も行われるなど、2日間にわたり多彩な内容で開催する事ができました。

参加人数合計は836名、内訳として参加登録者数694名(会員615名、非会員37名、学生31名、来賓・招待者11名)、企業の参加者が142名(企業展示111名、共催セミナー31名)となっております。抄録集は中四国で4,188冊発送いたしました。

表彰事業としまして中四国診療放射線技師協議会より功労賞を徳島県の藤原良介様、特別功労賞を広島県の面谷耕司様、奨励賞を広島県の波平辰法様が授与されました。日本放射線技術学会中国・四国支部より奨励賞を岡山県の松本博樹様、広島県の松本頼明様が授与されました。

また、情報交換会は場所をグランドプリンスホテル広島へと移し開催しました。参加人数は348名と多数の方に参加いただくことができました。また各県の銘酒をいただいたり、ビッグバンドジャズの迫力ある演奏を聴いたり、大変賑やかな情報交換会となりました。

このような会を開催できましたのも、ひとえに広島県の会員が一丸となって協力していただいた結果であり、大変心強く感じております。この場を借りて心より感謝申し上げます。また、日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会長を務められた隅田博臣大会長の豊富な経験に基づく卓越した指導力の賜と感謝申し上げます。

次回広島県が担当するのは9年後です。さあ、次世代を担う若き診療放射線技師の皆さんにバトンは渡されました。今回の経験が、皆さまの今後ますますのご活躍に繋がるものと確信しております。以上、簡単ではございますがCSFRT2018の総括とさせていただきます。



【ご協力ありがとうございました】

第14回中四国放射線医療技術フォーラム大会長
 広島大学病院 隅田 博臣

2018年11月3・4日 JMSアステールプラザにて開催しましたCSFRT2018では、広島県の多くの皆様にお手伝い・ご参加頂き、また、大会を盛り上げて頂き大変ありがとうございました。皆様のお陰で当初の参加目標人数700名をほぼ達成することができました。また、多くの企業の皆様にもご協力頂き感謝申し上げます。



さて、今大会は「過去から未来への提言」をテーマに開催しましたが、私としましては「放射線について、様々な視点からもう一度振り返ろう」と考えておりました。そのひとつが市民公開講座であります。福島第一原子力発電所事故で苦勞され、今でも福祉復興のためにご尽力されておられます長谷川有史先生を福島県立医科大学より呼びびして忘れかけている原発事故と福島の今を再認識して頂こうと考え企画しました。多くの市民の皆様にも参加して

頂き質問も頂きましたが、市民公開講座を開催した裏には原子力災害医療で診療放射線技師（職種）が国から注目されたことを思い出して頂ければとの思いもありました。皆様に弱者の痛みが分かる診療放射線技師を目指して頂ければと願っております。



話は変わりますが、今年度は私にとりまして退職年度でもあります。この年度に学会大会の大会長（第59回日本放射線技術学会 中国・四国支部学会）をお任せ頂いたこと、また同窓生でもある今田広島県診療放射線技師会会長が第26回日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学会大会の大会長であったことは私の記憶にいつまでも残ると思っております。

最後になりますが、広島県診療放射線技師会が益々発展し、会員の皆様のご活躍されますことを祈念して筆を置きます。



奨励賞受賞を受賞して

県立広島病院 放射線診断科
波平 辰法

第14回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT) 2018にて、日本診療放射線技師会中四国診療放射線技師会協議会より、広島県MRI勉強会の活動を評価され奨励賞を受賞いたしましたので謹んで報告申し上げます。

広島県MRI勉強会がこれまで活動を継続できているのも、先代の世話人の皆様、現在の世話人の皆様、共催の方々、講師を務めていただきました先生方、参加者の皆様のご指導と支援のおかげであります。ご支援をいただいた全ての方に深く感謝申し上げます。

広島県MRI勉強会は、MRIを用いた撮像技術に関する研究、話題提供、情報交換に寄与し広く知識の交流を図る事を目的に発足されました。発足当時のプログラムや議事録がないため、正確な情報はありませんが、1990年(平成2年)頃に、広島大学病院の高羽順子氏を代表世話人に、4名の世話人で立ち上げられたとのことでした。

2004年(平成16年)からの活動のデータは残っており、この年から私も世話人に加わらせていただきました。現在は県内9施設、世話人10名で開催の企画運営を行っています。また、共催のバイエル薬品株式会社様には当会の活動にご尽力いただいております、大変助かっています。

当勉強会の主な活動は、1年間に2回、春と冬の土曜日の午後で開催する勉強会と、1年間に4回、平日の夜に開催する基礎講座があります。基礎講座は2005年(平成17年)から開催を始めました。春の勉強会は当勉強会の他、福山MRI勉強

会と中国四国マグネトム研究会と合同で行う「合同MRI勉強会」として開催しており、中四国、関西地方からも参加があり、平均参加者人数は110名と大勢の参加があります。基礎講座は平日の夜の開催にもかかわらず、平均60名の参加があります。参加される皆様には、貴重な時間を割いて来ていただいておりますので、世話人一同、興味ある情報を提供できるように企画を考えています。

その他の活動として、2010年(平成22年)JART主催、広島県開催の診療放射線技師基礎講座「MRI検査」では世話人が講師を務めました。

これまで、世話人を務めさせていただき、県内外の著名な先生方と知り合うことができ、ご指導をいただいた事、また、春の合同勉強会の後に行う毎年恒例の一泊の懇親会では、著名な先生方と情報交換ができたことなど、大変貴重な経験をさせていただきました。

医療分野にも人工知能の応用が実用化に向けて研究が進みつつあり、医療機器も新たな技術が採用され進歩しています。私たちは基本的な知識に加え、最新の情報を継続的に取り入れていく必要があります。当勉強会の活動が皆様の知識向上に役立ていただければ幸いです。

今回の受賞を励みに、現在の活動に満足することなく、患者様に役立つ情報を提供できるように、新たな発想も取り入れ、尽力する所存であります。

今後ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



CSFRT2018 参加報告

独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
中央放射線センター 好村 尚記

私は呉医療センター・中国がんセンターに勤務して6年目となる好村尚記と申します。この度、11/3(土)、11/4(日)の二日間で開催された「第14回中四国放射線医療技術フォーラム」に実行委員として参加しましたので、ご報告致します。

私は、学術大会のような大きな大会の運営をお手伝いさせて頂くのは初めての経験となりました。職場の先輩技師や同期、後輩をはじめ、他の職場の方々と一緒に大会の運営を行うことはとても良い勉強となりました。初対面の方とも同じ目的をもって一緒に運営を行った経験は今後様々なシチュエーションで必ず生きてくると考えております。

私の担当していた会場は一般撮影や医療情報、MRIなど様々なモダリティの演題がありました。実行委員という役割のため、聴講として学会・セミナーに参加するときとは異なり、大会参加者の皆様に気持ちよく過ごして頂けるように司会をはじめ世話人・実行委員の動きを学ぶことができました。

本大会のテーマは「過去から未来への提言」ということもあり、11/3(土)には私たち診療放射線技師の置かれる現状に関する話題もありました。私は診療放射線技師という職業に従事し、面白味を感じはじめたばかりで毎日自分の仕事で精一杯になりがちですが、自分の将来や後につづく診療放射線技師という職種の未来について考えてみようと思いました。今後も勉学に勤しみ、一心精進いく所存です。

最後に「被ばくについて考える」というシンポジウムでは一般撮影やCT、血管撮影での被ばく、線量管理の演題がありましたが、1977年に「as low as reasonably achievable (通称ALARAの原則)」という放射線防護の概念が発表されてから40年以上経つ今でも、私たちは診療放射線技師として、診断における線量を常に最適化していかなければならないと再認識できました。今後の医療現場における被ばく線量の最適化について考えを深めていきたいと思っております。

CSFRT2018 に参加して

医療法人社団 おると会 浜脇整形外科病院
小村 哲也

2018年11月3・4日に開催されたCSFRT2018 in 広島に実行委員として参加してきました。学術大会に実行委員という裏方として参加することは初めての経験でした。大会テーマは「過去から未来への提言」。フォーカスを被ばく線量低減に当て、放射線医療における更なる被ばく線量低下を再考する良い機会になりました。当日実行委員は総勢100名を超え、最後に撮影した集合写真は圧巻でありました。

会場準備は前日から始まり、会場設営、音響、プログラムの確認と終わりがありません。私は第5会場に配属が決まり、土谷病院の石橋さんの元、10名の診療放射線技師が集まりました。ほぼ、初対面の方でしたが、石橋さんの話術に飲まれ、チョ～楽しい会場準備となりました。

当日も会場での仕事があり、フォーラムの聴講はあまりできませんでしたが、近年言われている水晶体被ばくへの影響に関する発表を聞いていると、当院で手術時に使用するイメージでの術者の被ばく線量はどれくらいあるのか？ 医者は被ばくについてどのように考えているのか？ など色々なことが頭を駆け巡りました。

さらに学術大会といえば懇親会！ メニューもThe 広島！ お好み焼き、尾道ラーメン、広島牡蠣。そうかと思えば、オープニングは、バイオリン美少女の生演奏でスタート。その後は、ビッグバンドの生演奏と、様々な、「お・も・て・な・し」を楽しみました！ とても刺激的で有意義な2日間を過ごすことができました。

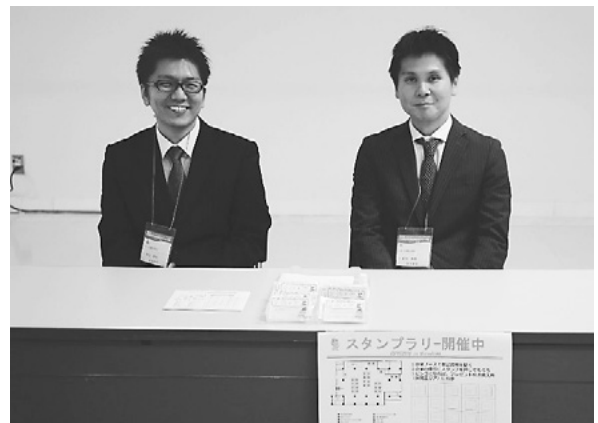
次回の広島は9年後とのこと。そのころの技術はどこまで進歩しているのでしょうか？ 楽しみで仕方ありません。来年は高知でやるさね！ みんな高知に行くぜよ！

企業展示を担当して

中国労災病院
池田 貴光

企業展示会場では28社からの出展がありました。ジャンルも多岐にわたり、メイン会場より少し離れているにもかかわらず、沢山の方に来場していただきました。今回の目玉としてスタンプラリーを開催。各企業の説明をうけ、ビンゴ形式にスタンプを捺印していただき、そろえば先着順に粗品をプレゼントするという企画でした。両日も大変盛況でした。

企業展示、クロークともに大きなトラブルもなく無事に終えることができました。実行委員の方々には大変お世話になりました。



好評だったスタンプラリー
(景品はカープのピンクリボンバッチ)



力を合わせて頑張りました！

情報交換会報告

広島市立広島市民病院
放射線技術部 本城 圭祐

11月3日(土)にCSFRT2018の情報交換会がグランドプリンスホテル広島で開催されました。大会会場から離れているということで送迎バスでの移動になりましたが、参加人数348人と非常に多くの参加がありました。

オープニングでは、国内外様々なコンクールで受賞歴がある廿日市市の小学6年生「安塚かのん」ちゃんのバイオリン演奏が行われました。この日のために放射線について勉強し、放射線をイメージして作曲したオリジナル曲の演奏もあり、情報交換会は和やかな雰囲気です幕を開けました。

乾杯の後は、待ちに待った料理とおいしいお酒です。料理はビュッフェに加え、お好み焼き・天ぷら・カキフライ・尾道ラーメンの屋台もあり、シェフがその場で作って出来たてを提供してくれるとあってどの屋台も大行列でした。お酒は中四

国各県の日本酒をはじめ、東広島市西条町の酒蔵を舞台とした映画『恋のしずく』を記念して作られたお酒もあり、様々なお酒が飲めて楽しいと好評でした。

会の中盤では、呉市を中心に活動されている広島の人社会人バンドで診療放射線技師の小林由枝さんが所属されているビックバンド『ティッツ』による演奏が行われました。生バンドでの演奏を聴く機会はあまりないので、迫力ある演奏に圧倒されました。

最後に、来年開催される高知県の実行委員の皆さんからPRがありました。来年は9月21・22日が高知市文化プラザかるぽーとで行われます。学会参加だけでなく、情報交換会も様々な企画が準備されているようですので、ぜひ皆さん参加しましょう！



今田 大会長



安塚 かのんさん



日本診療放射線技師会 佐野 幹夫 副会長



「ティッツ」のメンバー



次大会県 高知県のメンバー

写真で振り返る CSFRT2018



放射線影響研究所 丹羽 太貫 理事長



佐野 幹夫 副会長





今田 大会長



日本放射線技術学会 綿 成郎 副代表理事





隅田 大会長

山下 理事



西丸 理事



合唱団「ある」



合唱団「ある」の皆さん



福島県立医科大学放射線災害医学講座 長谷川 有史 教授



山田 和幸 講師



隅田 大会長



北川 協議会代表

藤原 良介 徳島県会長



横町 和志 講師



本城 理事



次大会長 高知医科大学病院 伊東 賢二 技師長



平成30年度 第1回研修会報告

平成30年6月24日(日)広島大学病院にて第1回研修会が開催されました。

午前の部は3部で構成され、最初に株式会社フィリップス・ジャパンの重見様より最新のMRI撮像技術である「Compressed Sense」について紹介して頂きました。続いて県立広島病院の須藤さんには「膝関節X線撮影のとりかた・みかた」と題して、一般撮影の膝関節撮影について分かり易く説明を頂きました。午前の部の最後は広島大学病院整形外科の中前先生に「下肢のスポーツ障害の画像診断と治療、膝関節」として、スポーツ外傷の発生機序や画像診断、治療法について動画や有名アスリートのエピソードを交えて詳しく教えて頂きました。

午後は2部構成で、富士フイルムメディカル株式会社の網本様に「F P Dの最新画像処理技術について」と題して、ダイナミック処理やバーチャ

ルグリッド処理について解説頂き、名古屋大学名誉教授の小寺先生には「F P D時代のデジタル画像の基礎知識」と題して講演頂きました。アナログ画像からほぼデジタル画像に移行した今、我々診療放射線技師が現場でどのような画像を提出していくべきか改めて考えるよい機会を頂いたように感じました。

昨年の第1回研修会と同様、100名を超える会員の方に研修会に参加して頂きました。特に若い方の参加が目立ったように思いました。新人の方にも理解できる内容も多く盛り込まれ、非常に充実した研修会だったと感じました。ご講演を賜った先生方にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。また、研修会の企画や座長を引き受けて下さった理事の方ありがとうございました。参加された会員の皆様、午前、午後と長時間の研修会の参加お疲れ様でした。





網本 直也 先生



重見 和紀 先生



小寺 吉衛 先生



須藤 遊 先生



中前 敦雄 先生

平成30年度 第2回研修会報告

呉共済病院 森本 章

平成30年9月9日(日)広島赤十字・原爆病院にて、第2回研修会を開催いたしました。

今回のテーマは『救急』と題し、3部構成での内容。

- ・救急現場で活躍するメディカルスタッフの方々によるご講演
- ・認定資格である救急撮影認定技師が臨床画像のチェックポイントを解説
- ・救急医師によるご講演

まずは、救急救命士である広島国際大学保健医療学部医療技術学科救急救命学専攻講師坂口英児先生にこれまでの救急救命士の変遷と現場での活動についてお話いただきました。続いて、呉医療センター・中国がんセンター救急部診療看護師国島正義先生による診療看護師の成り立ちと役割。国島先生の配属は救急部で、看護師の職種でありながら部署は看護部ではなく、医師と同様の診療部に籍をおかれているとのこと。とても印象的でした。

続いて、救急撮影認定技師の以下の方々によるメドレー

J A 広島総合病院 田丸隆行先生

「胸腹部エックス線写真を診てみよう」

福山市民病院 永井能規先生

「当院における外傷全身CT撮影」

市立三次中央病院 平田彰先生

「外傷CTで役立つFACTを覚えよう」

救急を通じた検査・撮影に関する役立つ内容で、会場から多くの質問を頂戴しました。

最後は、広島大学病院 太田浩平先生に『救急医師がメディカルスタッフに求めるもの(仮)』を賜り、気さくに楽しくお話いただきました。大学病院での救急医とメディカルスタッフの良好な関係性が窺えたような気がします。これからでもきっと宇宙飛行士になれると思います(笑)。

参加者は78名、今回ご多忙にもかかわらず講師をお受けいただいた先生方に感謝を申し上げますとともに、ご参加いただいた皆様、たいへんありがとうございました。

今後とも広島県診療放射線技師会をご支援くださいますようお願い申し上げます。

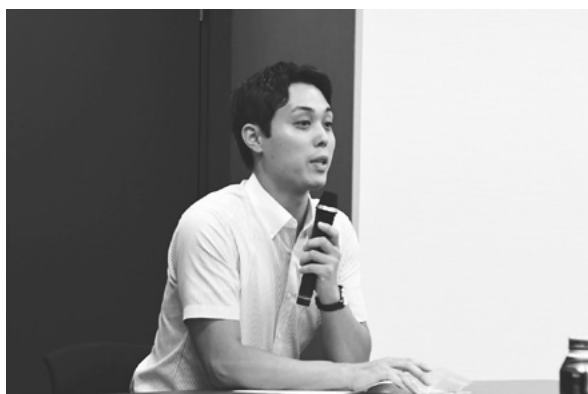




坂口 秀兎 先生



国島 正義 先生



座長 小鷹狩 理事



田丸 隆行 先生



永井 能規 先生



平田 章 先生



座長 山口 副会長



太田 浩平 先生

《研究会紹介》

広島県放射線治療技術研究会の紹介

広島県放射線治療技術研究会 代表世話人

広島大学病院 中島 健雄

広島県放射線治療技術研究会は、「放射線治療技術の研究および放射線治療の発展を促進し、広く知識の交流を図ること」を目的として、昭和59年5月に活動を開始しました。本研究会は、その会員を「広島県及びその周辺地域において本会の目的に賛同する者」、研究会の開催は年4回(3月、6月、9月、12月の土曜日午後)として活動を続けております。

研究会は毎回、県内の施設が持ち回りで、「低コスト」で場所とボランティアを提供していただくという、みんなでつくる手作りの会で、広島県内の放射線治療施設はもとより、近隣の山口、岡山、山陰、四国からの多数の参加、関連企業の方の熱心な参加があり、毎回盛会であります。参加者は技師のみならず、放射線腫瘍医や、看護師もおり、会の話題も物理、測定系のみならず、県内外の医師による放射線治療をとりまく臨床全般のレクチャー、看護師による看護技術の発表等、放射線治療に係る総ての「技術」が対象であります。

平成30年12月で延べ140回を数える会の開催の中には、他地域の研究会との合同企画もありました。第97回は岡山県放射線治療技術研究会と合同で、岡山県境に近い福山市民病院で平成20年3月に開催。第100回は、時を同じくして100回開催となった関西の放射線治療かたろう会の協力で、平成20年12月に広島市民病院で盛大に行われました。少人数の体制で中央の学会参加が難しい我々

にとっては、地方に居ながらにして、志を同じくする者同士、知識の交流が図れるのは大変ありがたいことでもあります。

本研究会は年4回の定例会以外にも様々な活動を行っています。2000年初頭、放射線治療における過照射・過小照射が取りざたされていた頃、当研究会は放射線腫瘍医を中心とした会である広島放射線治療懇話会と合同で、平成17年、平成18年と県内各施設の加速器の校正線量等について、独自に線量計、ファントムを抱えて訪問調査を行い、地域施設間の相互チェックを果たしました。その結果は技術学会総会においても報告させていただきました。

平成19年には、日本放射線技師会、日本放射線技術学会主催の市民公開講座「がん診療における放射線治療の役割」の後援を行い、企画段階から、準備、広報、開催まで研究会が深く関与して、400名を超える市民の皆様が放射線治療の最新動向の情報を発信することができました。

平成30年度からは、研究会会員の研究を促進すべく研究助成金制度を立ち上げ、わずかではありますが広島県内の技師の育成、交流にも力をいれております。

研究会では、その活動の記録として平成2年に第一号の会誌、平成10年に第50回記念誌を刊行。平成19年からは、治療関連各社のご協力のもと、前年の研究会のスライド、抄録、県内の放射線治療施設の概要等をまとめた会誌を毎年刊行し、会員をはじめ、執筆いただいた方々に無料配布を行っています。会誌演者の方々には執筆の御苦勞をおかけしますが、1年間で200ページを超える貴重な資料となっています。また、近年は春のJRSの放射線治療部会においても各地の会誌とともに頒布を行っておりますが、200部程が早々になくなるため、当会の雑誌を目当てに早朝からお越しになるかたもおられます。

以前は協賛メーカに配布をお願いしていた会員へのプログラム案内は、現在、研究会のWebページに掲載し、当会のプログラム案内はもとより、他の関連研究会や勉強会のスケジュール案内も行っています。Webアドレスは、<https://sites.google.com/site/webhatrat/Home> です。略称を



図1 歴代の研究会会誌

Hiroshima Association of Technology for RAdiation Therapy; HATRATという名前にしておりますので、適当な検索エンジンで“hatrat”と検索いただければ、いまのところ上位に表示されてくると思います。機会がありましたらぜひともご覧ください。



図2 研究会Webページ

このような長年の活動の結果、本会は放射線治療専門技師認定機構、放射線治療品質管理機構の認定講習会として単位を認めていただきました。また、2007年、社団法人日本放射線技師会・中四国放射線技師会協議会より奨励賞を受賞いたしました。これは、四半世紀以上にこの会を立ち上げた研究会黎明期の諸先輩方の先見性と、その後継続して粘り強く会を企画運営してこられた歴代世話人の地道な活動の成果であります。また、研究会発足以来あまり裕福でない本会の財政事情の中で、数々の素晴らしい講演を手弁当で快くお引き受け頂いた各施設の放射線腫瘍医の先生方、並びに各診療科の先生方の多大なる御助力や、地方の一研究会に熱心に参加され、時には基礎理論から最新技術までを惜みなくご紹介いただいた関連企業並びに各機関の諸先生方の叡智、そしてなによりも当研究会に、広島県内、近隣地域はもとより、全国各地から参加して頂いた、放射線治療に携わる医療従事者各位の情熱の賜物であるとかんがえております。この場を借りて心より御礼申し上げます。

我々はこの素晴らしい先達の財産を引き継ぎ、放射線治療分野の尚一層の発展と技術の均霑化を図っていき、将来においてもこの地域、ひいては本邦のがん診療を支える礎となっていきたいと考えています。今後とも本研究会を宜しく願ひいたします。

平成30年度業務拡大に伴う 統一講習会報告

広島県診療放射線技師会では昨年度に引き続き今年度も業務拡大に伴う統一講習会を5回計画しました。その内4回はすでに終了しています。講習会参加者の内訳は6月広島大学病院12名、8月JR広島病院20名、9月尾道市民病院9名、12月広島大学病院18名でした。まだ2月の福山市民病院での講習会を残していますが、平成28年度の184名、平成29年度の146名と比較して参加者の減少が顕著です。しかし、広島県の受講者数は会員の6割も満たしていません。各県での講習会の開催は来年度（平成31年度）をもって終了することが決まっています。広島県診療放射線技師会では来年度も5回の講習会を計画する予定ですが、受講の申し込み数が少ない場合は開催中止となる可能性があります。まだ受講されていない方は、早めの受講をお勧めします。

業務拡大に伴う統一講習会について改めて説明いたしますと、診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正が行われ、2015年4月1日に施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の

針の抜針・止血や、下部消化管検査の実施（肛門にカテーテルを挿入する行為も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのカテーテル挿入であり、診療放射線技師の業務内容の拡大です。以上の業務を行うための絶対条件として、医療の安全を担保することが求められています。そのため、業務拡大に伴う必要な知識、技能を習得することが厚労省より求められています。

講習会修了者は厚労省より修了証書が発行され、受講者数も把握されています。未受講者が多いようでは、今後のさらなる業務拡大（線量管理や読影補助等々）への向けての法整備がますます困難になることが予想されます。自分だけの問題ではなく、診療放射線技師の職能全体に関わる問題と理解していただくをお願いします。また、今後も時代と共に変化していくであろう我々の業務ですが、ここで未受講のままであった場合、次の業務拡大講習会の受講が著しく困難になることが予想されます。是非とも全員が受講していただくよう重ねてお願いいたします。

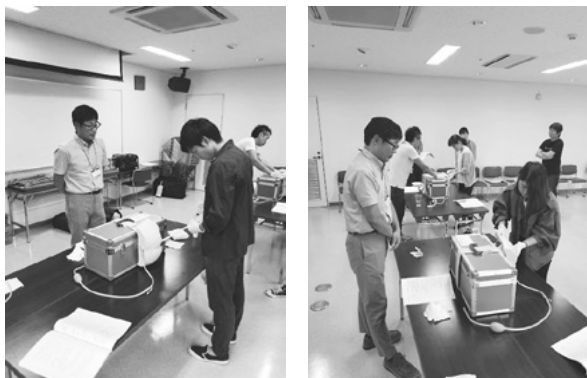


業務拡大に伴う統一講習会を受講して

たかの橋中央病院 放射線科
鶴身 春佳

この度広島大学病院で開催された業務拡大に伴う統一講習会を受講しました。基本的な座学は全てDVDでの講義でしたが、ただ黙々とスライドを読み上げるだけのものではなく重要な事項には補足を付け加えながらの講義でしたので、テキストに書き込んだりマーカーを引いたりと気の抜けないものでした。解剖やBLSについても詳しく解説され、とても良い復習になったと思います。実習においてはファントムを用いて手技を習得するものでしたが、受講者の方や講師の先生方と実際にコミュニケーションを取りながら行なう仕組みとなっていたので、会話や気遣いといった現場で必要不可欠な要素もカバーされていて実践的だと感じました。私も実際に行ってみて、手順を何度も見返したり、慣れない手技に口数が少なくなったりと座学だけでは足りない部分を知る事ができました。

今回の法改正により、チーム医療内での役割の拡大と同時に看護師の業務軽減が期待できるため、習得した技能を活かし、より積極的な貢献を目指していきたいです。



業務拡大に伴う統一講習会に参加して

社会医療法人 千秋会 井野口病院
土井 美幸

平成30年6月16日～17日の2日間、広島大学病院にて法改正に伴う講習会に参加しました。

座学では、造影剤の副作用や合併症、感染症、下部消化管検査（注腸）・IGRT（画像誘導放射線治療）に対する骨盤内臓器の解剖や手技を学びました。改めて勉強することでより理解を深めることが出来ました。実技では、座学で学んだことをベースに、ファントムを使用して行いました。少人数の参加だったため、とても楽しく和やかに実技をすることが出来ました。

今まで、診療放射線技師が出来なかった業務が出来るようになり、医師や看護師がいない状況で抜針などをしていくので、患者さんの状態をよく観察しなければならないし、異常があったときの病院体制を整えていく必要があると感じました。

最後に、このような講習会を開催していただいた日本診療放射線技師会、広島県診療放射線技師会に感謝申し上げます。



業務拡大に伴う統一講習会を受講して

J R広島病院 放射線科
中沢 慈詠

平成30年8月11・12日にJ R広島病院にて行われた業務拡大に伴う統一講習会に参加しました。講習では主に法改正、造影剤の血管内投与静脈路の抜針及び止血、下部消化管造影、I G R Tに関する講義と実習を行いました。

講義はDVD放映形式で行われ、昼食後の講義は睡魔との戦いでしたが学生時代の良い復習にもなりました。

実習では講師の方々のご指導のもと、ファントムを用いて静脈注射の抜針や下部消化管検査用カテーテルの挿入、BLSを行いました。業務で注意すべき点などを確認しながら、他の施設の方々とも和やかな雰囲気の中で、自分が知らなかった知識を身につけることができました。

造影検査時の抜針やカテーテルの挿入などはこれから行う機会もあると思いますので今回の講習会で学んだことを業務に生かしていきたいと思えます。

講師の方々におきましては、お忙しい中会場の準備や実習での指導などしていただきありがとうございました。



業務拡大に伴う統一講習会に参加して

広島赤十字・原爆病院 中央放射線科
滝口 大貴、田名後 弥里

私たちはJ R広島病院にて行われた業務拡大に伴う統一講習会に参加しました。その参加報告をいたします。

勤務して2年目になる私たちは、業務拡大の内容においてはC T検査におけるインジェクターの操作および造影剤の投与のみ経験がありました。この度の業務拡大に伴い、私たちの業務の幅を広げるため、本講習会に参加しました。

座学では、普段の業務での疑問が解決でき、新しい知識が増え充実した内容でした。実技では緊張しましたが、自施設での業務を思い浮かべながら声かけや実技を行いました。次第に緊張はとけ、笑いもあり楽しい実技でした。また、講師の方々から参考書には載っていないような経験に基づいたポイントなどを細かく教えていただき、短時間ですが非常に有意義な実技となりました。

本講習会に参加して、医療技術の進歩のなかで私たちは専門性を高めると同時に、職域の広がる可能性に対して前向きに取り組むことの必要性を感じました。今回の統一講習会はその点において非常に重要なものだと思いますので、参加して良かったです。今後はこの経験を活かして、自施設や地域の医療に貢献したいと思います。



マネジメント研修会報告

医療法人社団光仁会 梶川病院 放射線科
科長 中上 康次

平成30年7月21日に管理職を対象としたマネジメント研修会が開催されました。大小様々な施設から技師長、科長、主任などたくさんの管理職の方々が集まりました。

研修内容として、前半は現状と今後の動向を含めた診療報酬について、富士フィルムメディカルのマーケティング部に所属されている岩田先生にお話いただき、広島市立病院機構の理事長、影本先生からは市民病院の運営に関する大変貴重な話をいただきました。どちらも今後の病院運営に大変参考になる話で興味深い内容でした。研修後半はオフィス生田代表の生田先生からリーダーシップについてのお話をいただき、モチベーションの

高い組織をつくるため職場でのコミュニケーションに関するワークショップが開催されました。日頃、なかなか関わることのない施設同士、しかも管理職の方々がグループを作ったワークショップは参考になる話も多く、大変貴重な体験となりました。研修会終了後は情報交換会も開催され、酒を酌み交わしながらこちらでも大変貴重な話を聞くことができました。

今回、広島県診療放射線技師会では初の試みとなる研修会でしたが、診療放射線技師会ならではのすばらしい企画で、今後も、開催して欲しい研修会だと思います。



影本 正之 先生



生田 晋 先生



岩田 貴 先生





グループワーク風景



情報交換会風景

フレッシューズセミナー開催される

広島県診療放射線技師会 理事 小鷹狩 賢司

8月26日(日)JR広島病院大会議室にてフレッシューズセミナーが開催されました。このセミナーは日本診療放射線技師会と広島県診療放射線技師会が共同して、新人診療放射線技師を対象とし、毎年開催しています。このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学び、診療に対応できる新人診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の習得を目的としています。

今年は朝早くから20名の参加がありました。

明日からの臨床に役立つ内容や、診療放射線技師会がどのような活動をしているかなど、10時から17時30分まで一日かけて行うセミナーでしたが、受講者の皆様は最後まで熱心に講義を聞いて

おり、積極的に質問をしていました。

セミナー後は若手放射線技師の仲間作りや診療放射線技師会への入会促進を目的に情報交換会を開催し、セミナー参加者理事合わせて18名の参加があり大いに盛り上がりました。最初は緊張していた参加者でしたが、会が進むにつれ笑い声も増え、交流を深めとても有意義な会となりました。

来年も同時期に開催する予定です。こんな企画をやってみたら面白いのではないかなど、良いアイデアがありましたら是非教えて下さい。

今後も自施設で新卒から卒後数年の若手放射線技師がおられましたらフレッシューズセミナーへの参加を促していただけたら幸いです。

診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー プログラム

講座名	講師
患者さんに伝わる話し方	広島県診療放射線技師会 理事 シムラ病院 森 美由紀
みんなで考える感染対策とは	広島県診療放射線技師会 理事 アノリハビリテーション病院 外川 雅士
医療安全は誰のもの？	広島県診療放射線技師会 理事 広島大学病院 穂山 雄次
胸部単純撮影を総復習しよう	広島県診療放射線技師会 理事 呉医療センター 小鷹狩 賢司
体で覚える気管支解剖	広島県診療放射線技師会 副会長 広島大学病院 木口 雅夫
当直で役に立つ救急CTを学ぼう	広島県診療放射線技師会 副会長 JA広島総合病院 山口 裕之
技師会って何のためにあるの	広島県診療放射線技師会 会長 医療法人あかね会 土谷総合病院 今田 直幸



フレッシューズセミナー参加者感想 -フレッシューズセミナーに参加して-

アマノリハビリテーション病院 放射線課
大上 龍馬

平成30年8月26日に行われた診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーに参加させていただきました。午前の部では、患者接遇、感染対策、医療安全といった医療従事者として、また社会人としてのエチケットやマナーなどを、午後の部では、撮影学、解剖学、実際の臨床例を交えての読影学を学ばせていただきました。

午前の部においては、患者様が気持ちよく検査を受けられるような言葉遣い、気配り、心遣いを、そして、患者様が危険にさらされることのないような配慮を、また、撮影室では外来患者様と入院患者様が行き交うため手指衛生や場合によっては个人防护具の着用などといった患者様、自分自身を守るための感染対策について再度考えることができたと思います。また、午後の部においては、胸部単純撮影、気管支解剖、実際の臨床例を交えた救急CTを学び、学生時代に学んだことやそれを今後どのように気をつけながら検査を行うべきなのかを知ることができたかと思っています。

今回のセミナーを通して、自分ができていたこと、できていなかったことを再確認でき、接遇面だけでなく撮影、解剖、読影などに関しても日々勉強していこうと思います。

呉医療センター
小野山 健輔

今回、広島診療放射線技師会主催のフレッシューズセミナーに参加させていただきました。

私は技師一年目で、このようなセミナーに初めて参加させて頂き、とても感銘を受けました。日頃から気にしている接遇ですが、挨拶の重要性、目を見る大切さを改めて実感いたしました。他にも、起こりやすいインシデント、救急CT、胸部撮影など、多くの情報と気をつけるポイントを学ぶことができました。知識だけではなく、他院の技師の方と交流を持つことができ、その方の考え方や、アドバイスなどを頂き、普段聞けない話を聞くことができ、自分の目指す診療放射線技師のあり方について考えるよいきっかけになりました。今後もぜひ参加させて頂こうと思っています。





(公社)広島県診療放射線技師会 ソフトボール大会報告



東広島地区理事 荒木 真悟



半端ないって広総フェニックス！！

第44回ソフトボール大会がみよし運動公園で7月1日(日)に開催されました。当日は、前日の豪雨の為グラウンドのコンディションは最悪でしたが……なんと言う事でしょう！ 早朝からきて頂いた精鋭ボランティアの手によって、問題のない状態へよみがえり、無事開催の運びとなりました。(感謝、感謝です)

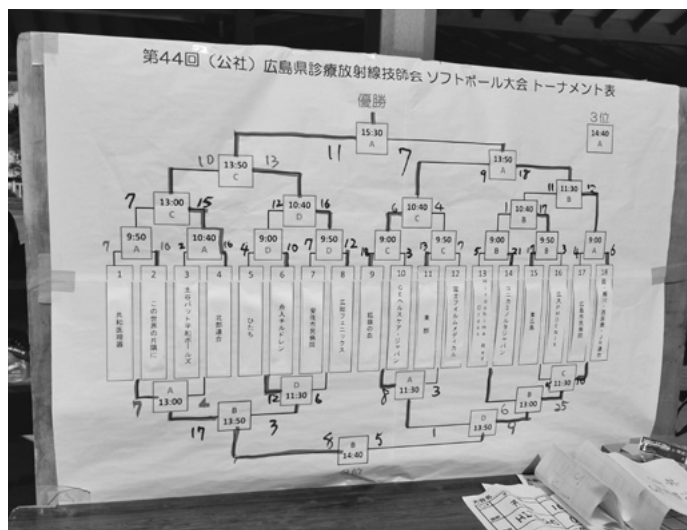
今大会は18チームの参加でしたが、その中に見慣れないチーム名が？「この世界の片隅に」、「狐狼の血」……くう〜っ！ やってくれました呉連合、呉をロケ地とした名作映画をチーム名としての参加です。(素晴らしき郷土愛ですね)

前年度優勝の霞・梶川・西医療・JR連合、前年度準優勝の広総フェニックスは順当に勝ち上がり、決勝戦は昨年と同じ顔合わせとなりました。

序盤は、お互い譲らない試合展開でしたが、終盤になっても広総フェニックスの攻撃力は衰えることなく、毎回得点を続けた広総フェニックスが昨年のリベンジを果たして優勝を掴み取りました。力尽きた霞・梶川・西医療・JR連合選手の口からは、「半端ないって広総フェニックス！！」と言ったか言わなかったかは謎ですが？

今大会を開催するにあたって、朝早くから終了まで協力頂いた北部支部の皆様、早朝準備を手伝って頂いた皆様、チームをまとめて下さったチーム代表の皆様のお陰で第44回大会を無事終えることができたことに大変感謝しています。

第45回大会も是非、皆様の力で盛り上げて下さい！

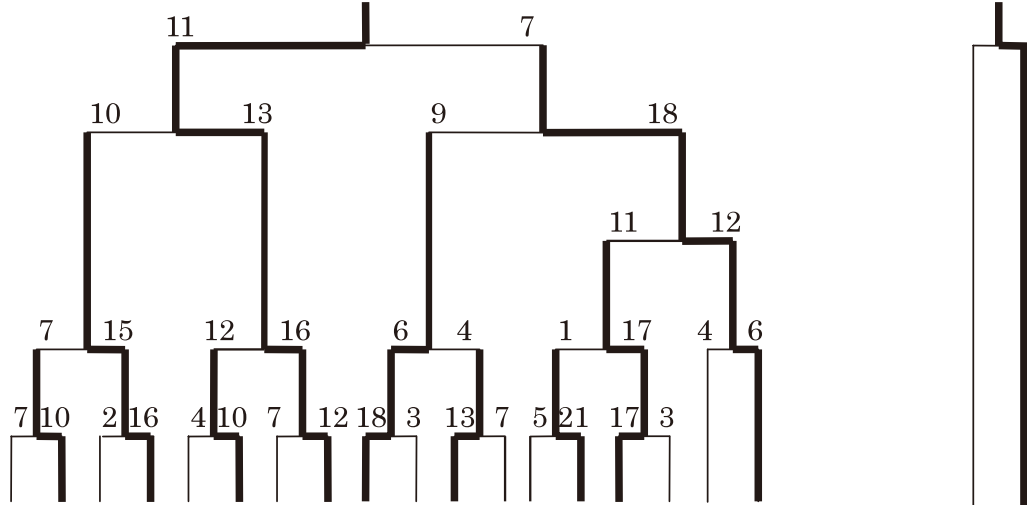


第44回 広島県診療放射線技師会ソフトボール大会結果

優勝 広総フェニックス

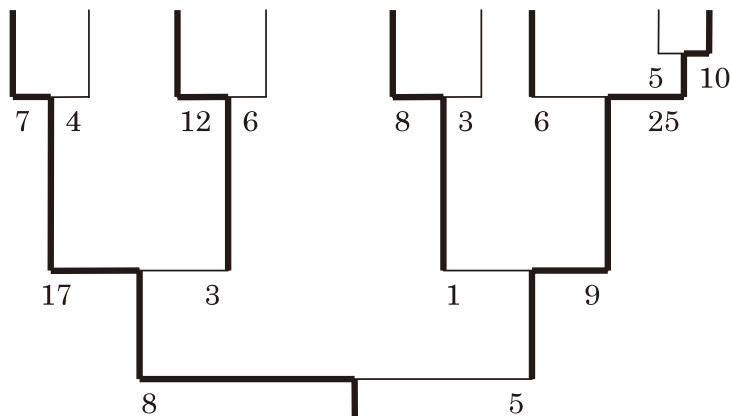
準優勝 霞・梶川・西医療・JR 連合

三位 狐狼の血



- 共和医理器
- この世界の片隅に
- 土谷バット平和ボールズ
- 北部連合
- ひたち
- 舟入チルドレン
- 安佐市民病院
- 広総フェニックス
- 狐狼の血
- GEヘルスケアジャパン
- 東部
- 富士ファイルムメディアカル
- Hiroshima Red Cross
- ヨカミノルタジャパン
- 東広島
- 広大Phoenix
- 広島市民病院
- 霞・梶川・西医療・JR連合

狐狼の血
北部連合
北部連合に怪我人が出たため不戦勝で狐狼の血が勝利



三位(敗者復活戦優勝)

共和医理器



2018年度 ソフトボール大会優勝記

JA広島総合病院 放射線科 横田 径

夏の暑さが本格的となる7月1日、第44回広島県放射線技師会ソフトボール大会が開催されました。天気は曇り混じりの晴れとなり、熱中症が心配される中、18チームの猛者たちがみよし運動公園に集結しました。我が広総フェニックスは、5年前に優勝したのを最後に、毎回上位に名を連ねるものあと一歩というところで優勝を逃してきました。昨年は頼もしい新戦力となる若き女性が加入しましたが、決勝戦で霞・梶川・西医療・JR連合チームとの試合で敗れ準優勝で終わりました。

今年度は2回ほどの練習を行い、本番に臨みました。とにかく点を稼ぐことに力をいれている広総は、女性&シニア枠の特別得点をふんだんに活用。毎試合2桁得点を叩き出して見事決勝戦に進

出しました。

決勝の相手は、昨年と同じ霞・梶川・西医療・JR連合チーム。リベンジに燃えて臨もうと思いきや、体は正直で疲労の色が隠せず、満身創痍で試合が始まりました。しかしいざ試合となると、負けず嫌いの集まりでもある広総は、圧倒的強さをほこる相手チームに対して気持ちでぶつかり、好ゲームを演出。見事に勝利し、広総フェニックスが5年ぶりとなる優勝を掴み取りました。後日皆さんに試合を振り返ってもらおうと、決勝戦の内容を覚えていない人が多く、中には優勝したことをすら忘れていてる方がいるぐらい熱中していたそうです（広総の田〇さん等）。しかし、恐らく平成最後となるであろう今大会に有終の美を飾れてこの上ない喜びを感じました。

最後に、大会開催のために朝早くから準備をしてくださった方、運営に尽力してくださった方達に心から感謝致します。ありがとうございました。



全力疾走を強いられる山口副会長



広総フェニックスのメンバー

公益社団法人広島県診療放射線技師会 役員紹介

会 長

今田 直幸 (いまだ なおゆき) _____ 医療法人あかね会土谷総合病院



この度、会長として3期目を務めさせていただきます、今田です。

昨年、広島市で開催した第14回中四国放射線医療技術フォーラムでは大変お世話になりました。盛会裏に終了する事ができたのも、広島県の会員の皆さまが一丸となって取り組んだ結果です、心より感謝申し上げます。

広島県診療放射線技師会の会員になって良かった、と思ってもらえるような技師会にするために役員一同頑張っております、どうぞ引き続きよろしく願いいたします。

副 会 長

木口 雅夫 (きぐち まさお) _____ 広島大学病院



副会長を勤めます木口雅夫です。今田会長の補佐としての業務に加えて、JART教育委員・中四国地域教育委員幹事として広域を対象とした生涯教育、研修活動、本県の研修活動に携わっています。業務拡大に伴う統一講習会の当県での開催は来年度で一旦終了となります。今後のステップアップのためにも必要な終了資格となりますので多くの方の受講をお待ちしております。

また、本年は中四国放射線医療技術フォーラム2018で多くの会員のみなさまにご参加ならびに運営にご協力いただきましてありがとうございました。成功裏に終えることができましたことを感謝いたします。次回開催の9年後に繋がるように本会でも活動を進めてまいります。

セミナー、研修会ともども多数の会員の方の参加をお待ちしております。よろしく願いいたします。

副 会 長

山口 裕之 (やまぐち ひろし) _____ JA広島総合病院



副会長を勤めさせて頂いております、山口裕之と申します。よろしくお願い致します。今田会長のサポートおよび、学術、教育担当として県内の研修会や講習会に携わっており、業務拡大に伴う統一講習会の実習指導講師としてもお手伝いさせて頂いております。業務拡大に伴う統一講習会は2019年度で終了予定ですので、少しでも多くの会員の皆様に受講して頂きたいと思っております。広島県診療放射線技師会研修会では、少しでも皆様のお役に立てるような内容にしたいと考えていますので、ご意見ご要望があれば是非お知らせ下さい。

監 事

石田 順一 (いしだ じゅんいち) _____ 広島通信病院



若い理事、女性理事、各支部理事の参加でよりスムーズな運営ができて、会員に喜んで参加して頂けるよう見守って行きたいと思っております。特に今期から会計担当理事が替わり何かと大変だと思っておりますのでそのあたりもサポート出来たらと考えています。

監 事

花本 隆秀 (はなもと たかひで) ————— 国家公務員共済組合連合会 吉島病院



平成18年から12年間、広島中央支部の地区理事を担当しておりました。今年度から監事を務めさせていただきます。会員の皆様が入会して良かったと感じられるような運営となるよう、理事の皆さんと協力していきたいと思っております。

理 事

大胡 文彦 (おおえべす ふみひこ) ————— 広島赤十字・原爆病院



今年度より参加させてもらっております、広島赤十字・原爆病院の大胡です。微力ではありますが、技師会を盛り上げていけるよう精一杯尽力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

理 事

木坂 智香 (きさか ちか) ————— 画像診断センター霞クリニック



2期目を迎えますがより一層会員の皆様、女性技師会員の皆様のお役に立てるよう努めていきます。よろしくお願致します。

理 事

小鷹狩 賢司 (こだかり けんじ) ————— 呉医療センター



研修会企画、フレッシュャーズセミナー、統一講習会の実習スタッフとして主に活動しています。最近では2才の息子がどうやったら甲子園に行けるか日々模索中です。今年で3任期目となりました。微力ではありますが会員の皆様のお力になれるよう活動してきます。どうぞよろしくお願いたします。

理 事

外川 雅士 (そとがわ まさし) ————— アマノリハビリテーション病院



主にホームページとレントゲン週間の担当をしています。ホームページで会員の皆様にいち早く研修会等の情報をお伝えしたいと思います。研修会、研究会、公開講座等の情報がありましたらご遠慮なくご連絡ください。

理 事

戸塚 功二 (とつか こうじ) ————— 社会医療法人千秋会井野口病院



井野口病院の戸塚と申します。RTJournalの編集を中心に活動しています。レントゲン週間イベントや研修会などのお手伝いもさせて頂いています。業務拡大に伴う統一講習会の講師もしているため、皆様とお顔を合わせる機会も多いと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

理事

西丸 英治 (にしまる えいじ) _____ 広島大学病院



広島県診療放射線技師会の会員の皆様こんにちは、理事会推薦理事の西丸英治と申します。現在は、広島大学病院に勤務しており、今期で五期目を務めさせて頂いております。主にメールマガジンの配信を担当しており、研修会等の情報を中心に配信していますが、会員の皆様にご要望やご意見をいただけましたら幸いです。至らぬ点も多くありますが会員の皆様のお役に立てる情報を配信していきたいと思っております。今後も微力ではありますが、会員の皆様の力になれるよう努力いたします。宜しくお願い致します。

理事

本城 圭祐 (ほんじょう けいすけ) _____ 広島市民病院



この度、初めて理事に就任いたしました本城です。本技師会が主催するまたは後援する研修会等についてJARTへのイベント申請や参加者報告(参加実績処理・ポイント加算)を担当しています。

若手若手と思いつながりながら仕事をし、技師歴10年になってしまいました。職場では多くの後輩を持つようになり、責任ある行動が取れるよう励んでいます。技師会でも若手のためにより良い環境になるために自覚を持ち、頑張っていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

理事

森 美由紀 (もり みゆき) _____ 医療法人社団曙会シムラ病院



理事をさせて頂いております、曙会シムラ病院の森です。従来、主に県や他団体と協力したのピンクリボン活動、中四国女性診療放射線技師活躍推進班実行委員としての活動を行ってききましたが、今年から新たに会計の役も担わせていただく事となりました。まだまだ至らぬ点は多くあると思っておりますが、技師会の発展と会員の皆様のお役に立てるよう、いろんな声を集めながら取り組んでいきたいと思っております。イベントの際なども気軽に声をかけていただければと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

理事

森本 章 (もりもと あきら) _____ 国家公務員共済組合連合会呉共済病院



技師会を通じて、皆様に貢献していきます。

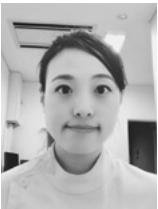
つながりを、より直接的に、よりシンプルに。

研修会などへのご意見やご要望ございましたら随時受け付けています。

よろしく申し上げます。

理事

山下 由香利 (やました ゆかり) _____ 医療法人あかね会土谷総合病院



皆様こんにちは。常務理事の山下由香利です。理事の仕事も二期目に突入しました。一期目では、研修会のお手伝いやピンクリボン運動などに携わせて頂きました。不慣れな点も多く、なかなか皆様のご要望に沿った働きが出来ていませんが、今期も微力ながら会長はじめ理事の皆さんと協力して広島県診療放射線技師会を盛り上げるお手伝いのできたらと思っています。研修会等でお会いしましたら、気軽に話かけて頂きご意見等頂けたらと思います。よろしく申し上げます。

地区理事



穂山 雄次（あきやま ゆうじ） ————— 南東安芸地区／広島大学病院

南東安芸地区理事を担当させていただいております広島大学病院の穂山です。普段の仕事ではMR検査を担当しています。新しい技術の進歩において行かれないように必死です。診療放射線技師の仕事もこれからのAIテクノロジーによって豊かになっていくことを期待しています。

技師会研修会では医療専門職としての知識や放射線技術学の技術向上のための研修だけでなく、他職種や他団体からの情報も得られる企画など会員の皆さんの役に立つような活動ができればと思っています。よろしくお願いいたします。

地区理事



荒木 真悟（あらき しんご） ————— 東広島竹原支部／土肥整形外科病院

この度、東広島地区理事を継続（三期目）させて頂くことになりました。少しでも皆様の期待に応えられるように奮起できればと思いますので、引き続き宜しくお願い致します。

県技師会では、ソフトボール大会（厚生係）の運営を担当しています。6月くらいに開催予定なので、新規に参加されたいチームなど、ソフトボール大会に関する問い合わせがあればご連絡下さい。

地区理事



小村 哲也（おむら てつや） ————— 広島中央支部／浜脇整形外科病院

中央支部理事を務めさせて頂きます小村です。浜脇整形外科病院に勤務しております。何も分からないのに、理事の世界に飛び込んでしまいました。骨のことしか分かりません。知識も浅く、人見知りです。何かありましたら、気軽に声をかけていただくほうが喜ぶます。まだまだ勉強することばかりですが、小さなことからコツコツと何にでも挑戦していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

地区理事



富久 昇（とみひさ のぼる） ————— 北西山県支部／日比野病院

北西山県支部の理事を担当させていただいております日比野病院の富久です。支部としての活動ができていない状況ですが、今後は研修会の開催を企画し会員の皆様の交流の場を設けていきたいと思っています。ご要望がありましたら、お気軽にお声かけください。

地区理事



豊田 隆繁（とよた たかしげ） ————— 東部地区／尾道市立市民病院

尾道市立市民病院の豊田隆繁です。東部地区の尾道・三原支部の代表として、無事に8年間地区理事をさせていただくことができました。広島県診療放射線技師会と会員の皆様との連携が取れるように、お役に立てればと思っています。尾道・三原地区の会員の皆様、何かございましたら気軽にご連絡をいただけたらと思います。特に三原地区の方々、ご連絡頂きたいです。私自身、技師会の発展のため頑張っていけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

地区理事



中上 康次（なかうえ こうじ） ————— 広島中央支部／医療法人社団光仁会梶川病院

梶川病院に勤めて30年！ ずっと小規模民間病院で頑張っております。ですので、大規模施設の方々にはもちろんですが、小規模施設の方々にも満足していただけるような技師会活動を行っていきたくて考えております。良いアイデア、ご意見などあれば、どんな事でも気軽にお教えください。技師会を盛り上げるために今期も熱く、熱く、全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします！

地区理事

畑山 秀貴（はたやま ひでき） ————— 東部支部／公立学校共済組合中国中央病院



東部支部を担当させていただいています、中国中央病院の畑山です。東部地区の研修会など担当しております。皆様のお役に立てる会になるようにと考えております。ご要望があれば東部の幹事会などにお伝えください。個人的には昨年は病気や怪我が相次ぎご迷惑をおかけしました。今は調子も戻り、健康のありがたさを本当に実感しております。皆様のご参加、ご協力を宜しく願います。

地区理事

三村 尚輝（みむら なおき） ————— 東部支部／福山市民病院



はじめまして、今年度より地域理事をさせて頂いております福山市民病院の三村です。広島県診療放射線技師会の活動・発展に、微力ではありますがお役に立てるよう頑張っております。よろしく願い致します。

地区理事

本山 貴志（もとやま たかし） ————— 西部支部／JA広島総合病院



西部地区の地区理事を務めさせて頂いています本山です。ここ数年、皆様の満足いただける活動ができず、申し訳ございません。今後、支部の皆さまからの意見を広くお聞きして研修会等行っていきたいと考えています。ご希望等ありましたら、本山までご連絡いただけたらと思います。今後ともよろしく願いいたします。

地区理事

安井 哲士（やすい てつし） ————— 北部支部／庄原赤十字病院



新しく北部支部選出理事に就任致しました庄原赤十字病院の安井です。
力量不足ではありますが、出会いとつながりを大事にし頼れる絆を築ける様、技師会理事の役割を務めたいと思います。皆様と一緒に楽しく技師会を盛り上げていく所存ですので、ご協力のほどよろしく願いいたします。

地区理事

山本 健之（やまもと けんじ） ————— 呉支部／呉医師会病院



呉地区理事を務めさせて頂いております呉市医師会病院の山本です。7月上旬の西日本豪雨災害におかれまして被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。報道などでご存じとは思いますが呉地区は甚大な被害を受けました。しかしながら地区内の病院や施設などに直接的な被害がなかったことをこの場を借りて報告いたします。（地域によっては約10日間の断水により業務にかなりの支障がありました）これからも県技師会や呉地区のみなさまのご意見ご要望を反映し微力ながら支部活動など努力してまいりますのでよろしく願いいたします。

理事会議事録

平成29年度 第5回理事会議事録

日時：平成30年6月10日(日)15:00~17:00

場所：広島大学病院臨床管理棟3階4会議室

議事録記載人 小鷹狩 賢司

理事現在数 24人

出席理事 今田 直幸・木口 雅夫

山口 裕之・豊田 隆繁

藤原 賢治・森 美由紀

山下由香利・木坂 智香

山本 健之・森本 章

西丸 英治・穂山 雄次

中上 康次・面谷 耕司

戸塚 功二・荒木 真悟

本山 貴志・富久 昇

外川 雅士・花本 隆秀

小鷹狩賢司

監事 石田 順一

出席理事数 21名

出席監事数 1名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款第35条に基づき会長 今田 直幸は議長席に着き開会を宣言し、直ちに議事に入った。

議題（報告事項）

1. 中四国会長会議報告

昨年開催された徳島でのCSFRTの会計報告、事業内容の報告があり大きなトラブルなく開催された。

徳島県からのアドバイスで技師会、技術学会に登録されている住所録を統一のフォームにしないと抄録の発送時にトラブルが起きやすい。

奨励賞に広島県MRI勉強会を推薦した。

JARTの中四国地域理事を北川理事に変わり愛媛の茂木会長が務める。(今田会長)

2. 公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会参加報告

6月2日にJART定時総会が開催された。

JART中澤会長から今後取り組む活動について以下の説明があった。

- I. 学校教育のプログラムに画像診断技術学を付け加えて単位数を増やす方向を目指している。
- II. 現在の見学型の実習ではなく学生参加型の実習ができるような法律に変えていきたい。(実際に曝射ボタンを押すなど)
- III. 医療放射線に関する最適化 CTの線量情報を記録することが義務化される。それに伴って当会が認定している被ばく低減施設をもっと増やしたい。
- IV. 技師法の抜本的な見直し 一例として「医師の具体的な指示のもと」ではなく疑義照会が行えるような法律に変える必要がある。

総会時の会場からの質問としては以下のものがあつた。

- ・ JART主催の国際会議などを行っているが、会員にメリットあまり感じられない。
- ・ 女性技師の活躍推進の場で予算が引き下げられたことに関する質問。
- ・ 統一講習会受講者は臨床検査技師が60%程度受講している。放射線技師会は40%程度でありこのまま受講者数に差があるのはまずいのではないか。(今田会長)

3. 第14回中四国放射線技術フォーラム進捗状況

木口副会長より第14回中四国放射線技術フォーラム（CSFRT）の進捗状況が報告された。

2018年11月3・4日でアステールプラザを会場として開催する。ランチョンセミナー等、協賛メーカーも参加していただいているが協賛金がまだ少ない。目標とする4割程度しか集まっていない。各理事はメーカーにご協力依頼をお願いしたい。

実行委員に関しては開催時には100名くらい必要と予想される。各病院に協力をお願いしている。理事の出席確認を行った。（木口副会長）

情報交換会は11月3日に広島プリンスホテルで情報交換会を400名の規模で行う。（最大500名収容可能）。送迎バスが学会会場から出発。乗り遅れないように注意して頂く必要がある。（西丸理事）

演題募集期間は7月1日から7月31日となっている。多数の演題登録を各理事にお願いしたい。（山口副会長）

4. その他

・研修会について

第1回研修会は6月24日に開催されるが、小寺先生に講演を依頼しているため理事からも多数参加を呼び掛けてほしい。（山口副会長、山下理事）

・マネジメント研修について

7月21日（土）広島市民病院で開催される。情報交換会もあり、多くの施設の技師長、副技師長に参加していただきたい。出欠の確認は返信はがきで確認する。（山口副会長）

・RTジャーナルについて

入稿までまだ時間があるので校正をよろしくお願いします。（戸塚理事）

・定款改正について

資産の定義が明確化されていないとの行政

からの指摘があり今年度総会で定款改正が必要である。委任状は3分2以上がないと定款改正ができない。各施設に協力依頼をお願いします。（今田会長）

・ソフトボール大会について

7月1日みよし運動公園にて開催。現時点は18チームが参加申し込みをしています。入会促進ブースは今年もやります。ピンクリボンバッジ、入会のすすめの準備をお願いします。（荒木理事）

・ピンクリボンdeカープの報告

雨天のため試合は中止となったが、中止決定13時までには予定通り活動した。再試合は9月21日、イベントも実施するが小規模で開催するので人員は必要ない。（森理事）

（審議事項）

1. 平成29年度事業報告

29年度の事業報告（別紙資料参照）を作成した。承認をお願いしたい。（今田課長）

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

2. 平成29年度収支決算報告

平成29年度収支決算報告（別紙資料参照）は例年と大きな変化はないが除籍者分の未納会費分の記載を追記する予定である。（今田会長）

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

3. 平成29年度監査報告

監査報告が行われた。助言として理事の役割をもっと明確にして複数で関われるようにしないといけない。特に会計は領収書だけでなく何の目的で使用したかを裏面などに記載するようにしたほうが良い。（石田監事）

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

4. 平成29年度退会者・除籍者の確認

別紙の通り、平成29年度の退会者・除籍者の承認をお願いしたい。(今田会長)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

5. その他

・理事辞任、交代について

北部の宮野音理事の後任に庄原赤十字病院の安井さんを推薦された。

東部の藤原理事の後任に福山市民病院の三村さんを推薦された。

常務理事の西原理事の後任として広島市民病院の本城さんを推薦された。

会計担当の面谷理事が辞退される。

広島赤十字原爆病院の大胡さんが立候補される予定。

監事の清堂監事が辞退予定である。後任として北川理事を打診中である。(今田会長)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

・フレッシュャーズセミナーについて

講義担当は「接遇」を森理事、「医療安全」を穂山理事に依頼した。会場は①JR広島病院②広島市民病院③広島大学病院の順であたっていく。会場決まり次第プログラム作成、広報していく。(小鷹狩理事)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

以上をもって議事を終了した。

平成29年度定時総会議事録

日時：平成30年6月24日 15:15～16:15

場所：広島市南区霞1-2-3

広島大学病院臨床管理棟3階大会議室

会員数 744名(平成30年3月31日現在)

総会成立人数 372名

出席人数 38名

委任状出席 413名

出席総数 451名

総会役員 議長 戸塚 功二

議事録記載人 山下由香利

議事録署名人 花本 隆秀

1. 開会の辞

平成29年度定時総会の開会宣言が司会の木口副会長より行われた。

2. 会長挨拶

平成29年度の事業も会員の皆さまのご協力により、ほぼ計画通り遂行することができたものと考えております。詳細につきましては総会資料をご覧ください。本日は会員の皆さまの忌憚のないご意見をいただき、29年度事業を総括することができれば、と思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

3. 議長選出

司会者より戸塚功二会員が推薦され、満場一致で選出された。

議長より、出席者数38名、委任状413名、計451名の出席と認め過半数に達しているため総会成立を宣言した。定款第18条(定足数)

4. 議事

1号議案 平成29年 事業報告

今田会長より総会資料に基づき総括を報告された。

例年通り、年4回の研修会、レントゲン週間イベント、市民公開講座、支部研修会や研究会を行った。また、業務拡大に伴う統一講習会は5回開催した。中四国では最も開催数が多く、スタッフの協力のもとに、広島県独自の事業に加え、全国の事業も開催することができた。

2号議案 平成29年 庶務報告

山口副会長より総会資料に沿って説明が行われた。

3号議案 平成29年 決算報告

会計担当に代わり、今田会長より総会資料に沿って説明が行われた。

渡辺元会長より寄付金50万円を頂いた。

資料の正味財産期末残高を（-17万円）と訂正する。

公益目的事業比率82%と公益法人会計に照らし合わせて適正と考えられる。

4号議案 平成29年 監査報告

石田監事より監査報告が行われた。

単年度の赤字決算について今後慎重に考えていく必要がある。

また、理事の役割、協力体制の強化が必要である。

議長より1号議案から4号議案まで一括して質問、意見を求めたが、質問なく採決に入った。挙手にて満場一致の賛成で承認された。

5号議案 平成30年 事業計画

今田会長より事業計画の報告がされた。

詳細は資料の通り、例年通りの年4回の研修会、レントゲン週間イベントを予定している。また、今年度も5回の統一講習会を予定している。今年度新たな試みとしては、マネジメント研修会を予定している。

また、11月3日、4日に中四国フォーラムが広島で開催される。是非とも成功させたいと思います。当日の実行委員等多くの方の協力が必要となるため、どうぞよろしくお願ひします。

6号議案 平成30年 予算計画

今田会長より総会資料に基づき説明された。

収入は例年通り変わりなし。支出の管理費・消耗品費について、これまで使用していた会計ソフトのサポート期限が切れ、バージョンアップやトラブル対応も全くなかったため、新たなソフト購入費用およびそれに伴う専用パソコンの購入費として120万円を計上している。石田会計事務所と相談のうへ会計ソフトは決める予定である。

単年度収支は赤字決算だが、記念事業積立や繰越金を含めると赤字体制になっているわけではない。これまでどおり公益事業に力を入れていきたい。

議長より5号議案と6号議案に対して質疑を求めたが、会場からはなく採決に入った。挙手にて満場一致の賛成で承認された。

7号議案 定款改正

今田会長より、昨年9月の立ち入り検査結果にて、定款の改正が必要との指摘を受けたと報告があった。総会資料に基づき、定款改正案が説明された。

議長より定款改正案に対して質疑を求めたが、会場からはなく採決に入った。挙手にて参加者の3分の2以上の承認が得られ定款改正が承認された。

8号議案 その他

その他の議案について議長団、会場の出席者に確認、議案についての提案はなかった。

5. 役員選挙（理事・監事の任期満了による選挙）

定款第23条（役員を選出）役員選出規定により選挙が行われた。

北川選挙管理委員長より
候補者は別紙通り

支部理事 11名

理事会推薦理事 13名

監 事 2名の立候補

選挙規定12条より立候補者は定数内のため無投票で当選と認める。という宣言があり候補者一人一人の承認をお願いしますとの発言があった。

挙手によりすべての候補者が満場一致で承認された。

小村 哲也・森 美由紀
外川 雅士・本城 圭祐
森本 章・安井 哲士
山本 健之・豊田 隆繁
小鷹狩賢司・穂山 雄次
富久 昇・畑山 秀貴
本山 貴志・荒木 真悟
山下由香利・木坂 智香

6. 議長団解任

議長はすべての議事の終了を確認し、議長降壇を宣言した。

出席 監 事 2名 石田順一・花本隆秀

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

7. 表彰

以下の方々が表彰された。

- 石井賞 面谷 耕司 (広島原爆障害対策協議会 保健管理・増進センター)
- 楨殿賞 川上 真司 (福山循環器病院)
- 奨励賞 石本 智洋 (中国労災病院)
- 本城 圭祐 (広島市民病院)
- 野田 典孝 (土谷総合病院)
- 小鷹狩賢司 (呉医療センター)
- 早田 将博 (広島がん高精度放射線治療センター)
- 岡杖 俊也 (広島がん高精度放射線治療センター)

8. 閉会の辞

木口副会長より平成29年度定時総会を終了する旨挨拶があり終了した。

平成30年度第1回理事会議事録

日 時：平成30年6月24日(日)16：15～17：00

場 所：広島大学病院

臨床管理棟3階大会議室

議事録記載人 山下 由香利

理事現在数 24名

出席理事 20名

今田 直幸・木口 雅夫

山口 裕之・戸塚 功二

議題

(審議事項)

1. 新年度執行部人事について

会長、副会長ともに昨年度と同じ執行体制で行きたいと思います。(木口理事)

質疑なく、挙手にて採決を行い全員賛成にて承認された。

平成30・31年度の会長は今田直幸理事、副会長は木口雅夫理事、山口裕之理事と決定。

(報告・連絡事項)

1. 次回理事会の予定

7月21日午前に理事会を開催する。会場は決定し次第連絡する。

2. 研修会予定

本年度の研修会予定は次のとおりです。

第2回研修会 9月9日 会場未定(テーマ救急)

第3回研修会 1月12日 会場未

第4回研修会 2月11日 福山

マネジメント研修会 7月21日

技師長、副技師長への広報お願い致します。

3. その他

・CS9の企画を考える上でフォーラムのプ

ロケラムなどの締め切りはいつなのか、明確にさせていただきたい。(森理事)

締切に合わせてではなく、プログラムは出来るだけ早く提出して欲しい。(木口副会長)

- ・フレッシュャーズセミナー開催にあたり3年未満の方への広報お願い致します。(小鷹狩理事)

以上をもって議事を終了した。

平成30年度第2回理事会議事録

日 時：平成30年7月21日(土)10:00~12:30

場 所：広島市立広島市民病院中央棟10階講堂

議事録記載人 穂山 雄次

理事現在数 24人

出席理事 今田 直幸・木口 雅夫

山口 裕之・小鷹狩賢司

本山 貴志・山本 健之

本城 圭祐・山下由香利

安井 哲士・森 美由紀

畑山 秀貴・小村 哲也

大胡 文彦・穂山 雄次

出席監事 石田 順一・花本 隆秀

出席理事 14名

出席監事 2名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款第35条に基づき会長 今田 直幸は議長の席に着き開会を宣言し、直ちに議事に入った。

議題 (報告事項)

1. 西日本豪雨による被災状況

技師会員、病院施設の被災状況の把握を行いたい。JARTから施設の損害における人員不足の場合には、人的支援ができる。広島県診療放射線技師会からも災害・被災による見舞金(1万円)が支給される。(今田会長)

2. フレッシュャーズセミナーの準備状況

案内状郵送済、現在3名参加申し込みがある。豪雨災害による被害を考慮し懇親会の是非を検討し参加できる方だけでも例年とおりに行うこととする。(小鷹狩理事)

3. 中四国フォーラムCSFRT2018進捗状況

7月23日現在で20数演題があるが、メ切前に演題状況によっては募集延長も考える700名参加予定である。豪雨災害の影響を考慮し若干縮小した。

今回の広島開催は技師会が大会長として運営しているので理事の方は実行委員でもあり参加者を呼びかけて成功させましょう。実行委員の役割分担は後日連絡する。開催1ヶ月(3週間前)前に一度実行委員の招集を行う。(木口副会長)

CS9は8月5日実行委員会を開催予定です。(森理事)

4. 業務拡大講習会

8月11・12日JR広島病院10名程度の申込です。締切が間近なので参加呼びかけをお願いしたい。

9月16・17日尾道市民病院は数名の参加申し込みがある。12月広島大学病院、1月福山市民病院にて開催予定です。

静脈注射抜針の受講を大学の授業として行っている場合、講習会の静脈注射のカリキュラムの受講は免除されるか問い合わせがあった。今後このような対象者がでてくると思われるのでJARTに確認、広島国際大学にも状況を確認してみる。

業務拡大講習会はあと2年継続する。引き続き受講されていない会員に呼びかけをお願いします。(木口副会長)

5. ソフトボール大会報告

7月1日(日)みよし運動公園にて開催され

た。参加チームは18チームであった。優勝広島総合、2位霞・梶川、3位、共和医器・北部連合だった。

ケガ人が2名あった。一人は顔面にボールが当たった方。もう一人は足の骨折で入院し手術をした。今後リハビリ予定である。北部技師会から見舞金(5000円)、広島県技師会からも見舞金を出します。(本山理事)

6. 平成30年度 第2回研修会

テーマについて(1)救急で活躍するメディカルスタッフ、(2)救急領域における各モダリティーの役割を提示する。テーマと内容について再度検討する。(小鷹狩理事)

7. その他

本日マネジメント研修会を開催する。各施設の技師長ほか20名の申込みがあり、理事含めて31名の予定である。JARTからのアンケート調査依頼があり、「診療報酬改正にともなう被ばく線量管理の重要性和現場の現状についての把握」8月3日までに提出をお願いします。(今田会長)

(審議事項)

1. 災害見舞金について

広島県診療放射線技師会から、床上浸水、一部家屋損害、通勤に利用する自家用車の廃車の場合は、り災証明書の提出があれば災害見舞金(1万円)を出してはどうか。(今田会長)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

2. 役員の業務分担

・会計業務 森、山下

使用目的フォームを作成、必ず領収書を添付すること。メーリングリストによる会計の運営を行う。

・イベント登録申請業務 花本より本城へ

・総務業務 穂山、大胡

技師会の入会、転出、会員数の把握を行う。会員リストはJARTISからのダウンロードで順次更新する。

・会誌編集 戸塚、畑山、小村、富久

以上の役割分担で会の運営を進めていきたい。改めて役割分担表を提示する。(今田会長)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

3. その他

・支部研修会について

支部での研修会は年1回の開催をお願いしたい。(今田会長)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

以上をもって議事を終了した。

平成30年度第3回理事会議事録

日時：平成30年12月23日(日)15:00~17:00

場所：広島大学病院 臨床管理棟3F2会議室

議事録記載人 戸塚 功二

理事現在数 24人

出席理事 今田 直幸・木口 雅夫

戸塚 功二・森本 章

穂山 雄次・本山 貴志

荒木 慎吾・山本 健之

本城 圭祐・山下由香利

木坂 智香・森 美由紀

畑山 秀隆・大胡 文彦

小鷹狩賢司・西丸 英治

中上 康次・小村 哲也

三村 尚輝・安井 哲士

出席監事 花本 隆秀

出席理事 20名

出席監事 1名

以上の通り、理事の過半数に相当する理事

が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款第35条に基づき会長 今田 直幸は議長の席に着き開会を宣言し、直ちに議事に入った。

議題（報告事項）

1. 中四国放射線医療技術フォーラム報告

技術学会と合同開催となって14回目、広島での開催は2回目となる中四国放射線医療技術フォーラムが11月3・4日に開催された。多くの理事の方のご協力で成功裏に終了しました。9年後の広島開催にこの経験を生かしていただきたいと思います。参加者836名、演題数132名、会計は処理中だが赤字は回避できそうだ。多くの理事に参加いただき感謝します。（木口副会長）

2. 「業務拡大に伴う統一講習会」の報告

講習会の参加者 8月 J R 広島病院20名、9月尾道市民病院9名、12月広島大学病院18名でした。2月16日に福山市民病院開催の講習会の参加者が現在2～3名です。みなさん広報して参加者を増やしてほしい。

来年度が地方で最後の講習会となります。来年度は申し込みが20名以下だと開催が難しいと思われる。今後、同様の業務拡大が行われた際には、今回未受講者は受けられない可能性がある。広島国際大学で講習を受けて卒業した人達もいるが、正式な単位として認められていないので、当講習を受ける必要がある。是非ともその事を伝えてほしい。（木口副会長）

未受講者のリストを作成、個別に受講を呼びかけるなどしてさらに積極的に受講者を増やしていく。（今田会長）

3. 第3回研修会・研究発表会の準備状況

1月19日に開催、今回市民公開講座は無しとする。学術発表は例年通り行う。森理事らが中心となって行ったCS9のアンケート調

査の報告も行う。パワハラ、マタハラなどの基調講演を弁護士の先生を招いて講演頂く。講演後のディスカッションにパネラーとして豊川市民の伊藤さん、岡山の辺見さん、八丁堀法律センターの寺本弁護士をお招きする。会場はTKPガーデンシティ広島駅前大橋で費用がエソールの1.5倍程度です。早急にチラシ作成し、会員に向けて広報する。職場での働き方、待遇に困っている女性スタッフに多く参加して頂き環境改善のヒントにして頂きたい。

会員の研究発表会は現在1演題、広島大学病院2演題、山下理事に講演20分、あと3演題お願いしたい。（今田会長）

4. 第4回研修会の準備状況

福山2月11日に福山医師会で開催予定。福山市民病院整形外科寺田先生、被ばく管理ソフトの話を倉敷中央病院の方をお願いする。若手の方に整形外科領域でセッションをお願いしている。（三村理事）

5. その他

・ソフトボール大会の会計報告

7月1日に開催されました。会計は別紙の通りです。骨折された方は現在職場復帰されている。骨折に備えて添え木のようなものを準備が必要との意見があり。来年度は6月9日開催予定とする。（荒木理事）

・ピンクリボンイベント

広島交響楽団が2月6日(水)、広島東洋カープが5月12日(日)に開催されます。（森理事）

2月のイベントだけでも早急にHPに掲載しましょう。（今田会長）

（審議事項）

1 平成 31・32 年度 J A R T 代議員選出について

広島県は会員数・会費納入状況から例年5

人選出している。平成31・32年代議員立は今田会長、木口副会長、山口副会長、中上理事、戸塚理事で良いか。(今田会長)

女性の立場や会計の立場で森理事に代議員に立候補して頂きたい。(戸塚理事)

平成31・32年代議員立は今田会長、木口副会長、山口副会長、中上理事、森理事、補欠戸塚理事が立候補とする。承認いただきたい。(今田会長)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

2 レントゲン週間イベントの準備状況

3月24日(日)に開催予定。場所は未定。シャレオで良いのでは。例年スタッフが少ないので是非多くの会員に協力いただきたい。(中上理事)

3 その他

・メールマガジンソフト更新の件

メールマガジンが届かない人がいる。ソフトの不具合と考えられる。ソフト更新したい。(西丸理事)

その他に質疑なく、決議に入った。全員挙手にて賛成し承認された。

(伝達事項)

・会計の件

エクセルのフォームに入力、領収書を添付してください。立て替え分はゆうちょ銀行の口座に振り込まれる。よろしくお願ひします。(森理事)

・RT Journal の件

中四国フォーラムの開催で出版時期を1月末に遅らせる予定です。学術・施設紹介の記事は無しとしてフォーラムの報告を掲載したい。良いでしょうか。理事の方には記事の執筆、校正の協力をよろしくお願ひします。(戸塚理事)

・第3回研修会の件

第3回研修会の広報が出来ていないので早急に作成してください。(木口副会長)

・広島中央支部研修会の件

広島中央支部研修会を3月に予定している。会場は浜脇整形外科病院にてテーマは「骨粗鬆症」。骨粗しょう症マネージャーの話、整形外科医に治療の話なを予定です。(小村理事)

以上をもって議事を終了した。

Nemoto



ヴェールを脱いで、
「知の領域」へ。

最先端の造影理論を内蔵した
「考える注入装置」

DUAL SHOT GX7

その注入装置が内蔵したのは、体重入力を重視した最新の造影理論と卓越のインターフェース。理論は、より正確な撮影タイミングを提供し、インターフェースは操作の負担を大きく軽減します。多彩な撮影スキルとより確実な操作性を両立したDUAL SHOT GX7。



DUAL SHOT GX7
CT CONTRAST DELIVERY SYSTEM

株式会社 **根本杏林堂**
東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541
<http://www.nemoto-do.co.jp>

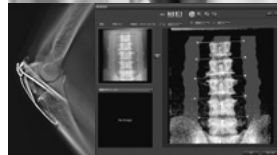
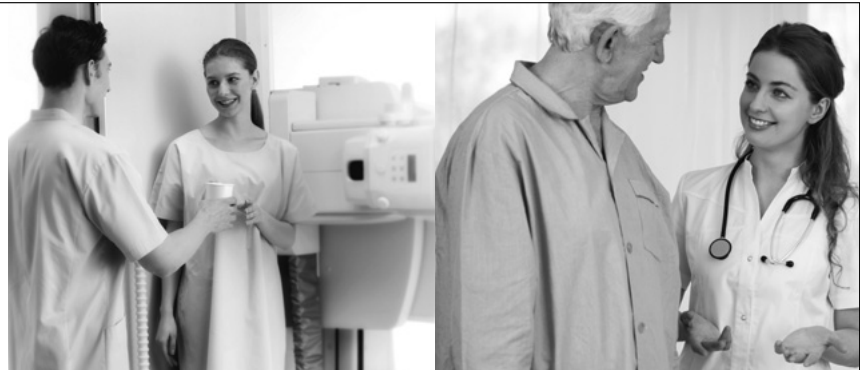
SHIMADZU
Excellence in Science

実用性の高いアプリケーションで
これまでにない臨床価値を提供してきた
SONIALVISION G4が
「多目的」の枠をさらに広げます。
透視のさらなる低線量化を実現した
画像処理技術SUREngine FASTにより、
リアルタイム性を保ったまま、残像のない
クリアな画像で内視鏡をサポートします。
既存の枠にとらわれない柔軟性と使いやすさ。
SONIALVISION G4が
多目的システムを変えていきます。

SONIALVISION G4

X線テレビシステム 製造販売認証番号：224ABBZX00052000

株式会社 **島津製作所** 医用機器事業部
<https://www.med.shimadzu.co.jp>



「多目的」を
変えていく



With Your Stories
lifetime healthcare support



販売名：富士フィルム DR-XD 1000 認証番号：第 228ABBZX00132000 号
富士フィルムメディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フィルム西麻布ビル tel.03-6419-8033 (代) <http://fms.fujifilm.co.jp>

The Amazing AQR0.

Amazing Solution 三位一体のシステムで、モバイル撮影の効率化を促進。

01 カセット DR CALNEO Smart



- 高感度読み取り技術「ISS」
- ノイズ低減回路を搭載
- 軽量・挿入性・防水/抗菌

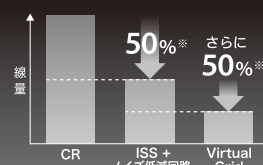
02 画像処理技術 Virtual Grid



- グリッドレスで高コントラスト画像を描出
- 低線量撮影時の粒状性向上

03 圧倒的軽量・小型の カートシステム

- 小型モノタンク X 線
- フレキシブル操作パネル
- 4 輪キャスター



*弊社従来画像との比較による

プレミアムDRカートシステム



軽量移動型デジタルX線撮影装置

CALNEO AQR0

AMDS SERIES

Azemoto Medical Dose System

医療被ばく線量管理システム

～最適な撮影条件を " 編み出す " ために～

画像診断モダリティや PACS から、患者検査時の被ばく線量情報を取得。
検査線量の確認や統計解析を通じて、被ばく線量の低減、最適化の確立をサポートします。

<特徴>

- ・自動化による作業軽減
- ・CT 検査、血管造影検査対応
- ・画損診断管理加算に対応
- ・診断参考レベル(DRLs)との比較
- ・独自のリンケージ機能による検査名の統一化
- ・時代と現場にあったバージョンアップ



販売元

For All Your Tomorrows
TOYO MEDIC
東洋メディック株式会社

URL : <https://www.toyo-medical.co.jp/>
E-mail : info@toyo-medical.co.jp

本 社 : 〒162-0813 東京都新宿区東五軒町2-13
大阪支店 : 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-25-7
名古屋支店 : 〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-38-2
福岡支店 : 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-13-28

TEL (03)3268-0021 FAX(03)3268-0264
TEL (06)6441-5741 FAX(06)6441-5745
TEL (052)561-8701 FAX(052)561-8706
TEL (092)482-2022 FAX(092)482-2027

製造元

株式会社
アゼモトメディカル
Azemoto Medical

〒104-0061 東京都中央区銀座2-9-13 GINZA-2 7F
Tel: 03-6271-0829 Fax: 03-6271-0830
<http://azemoto.co.jp/>

大腸CT検査専用 自動炭酸ガス送気装置

ENMA CO2

医療機器認証番号：225ACBZX00016000
管理医療機器クラスII

ENMA CO2ワゴンPlus

医療機器届出番号：40B1X10005000001
一般医療機器クラスI



Smart & Skillful
Auto Modeによる全自動
CO2送気 (Mode Select 機能)
自在な圧力・流速設定
(Flow Select 機能)

直腸用チューブ

ENMA CO2カテ

医療機器認証番号：225ACBZX00010000
管理医療機器クラスII

腹臥位用クッション

HARAGETA

遠隔画像診断支援サービス



胃・腸の診断を通じて奉仕する



堀井薬品工業株式会社
〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1丁目2番6号

フリーダイヤル

0120-010-320

TEL 06-6942-3481 (代)
<http://www.horii-pharm.co.jp>

2016年12月作成 H

GE Healthcare



Partners for Better Health Helping You Achieve Desired Outcomes

先生方が求めるアウトカム(結果)を達成するための
パートナーとなるべく 全力を尽くします

患者満足向上

INCREASE PATIENT
SATISFACTION

卓越した臨床

ACHIEVE CLINICAL
EXCELLENCE

検査効率の改善

IMPROVE OPERATIONAL
EFFICIENCY

持続可能性を推進

DRIVE
SUSTAINABILITY



患者さまのための臨床上の有用性、オペレーション効率、経営改善…

GEは、お客さまが求めるさまざまな成果を実現する、先進的な画像診断技術とソリューションをお届けします

皆さまと共に、GEの技術で医療の未来を切り拓く

GEヘルスケア



で検索

JB57808JA



資料請求先

バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
<http://byl.bayer.co.jp/>

非イオン性尿路・血管造影剤
日本薬局方 イオパミドール注射液

イオパミロン[®]注

150 300 370
300シリンジ 370シリンジ

処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

本剤の商標はイタリヤの許諾に基づく

※効能・効果、用法・用量、警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意につきましては製品添付文書をご参照ください。

L.JP.MKT.RI.04.2018.1870

2018年5月作成

医療機器、理化学機器の総合商社

明日を拓き、夢をはぐくむ。

私たちは、健康文化の創造、発展のためいつも挑戦を続けています。



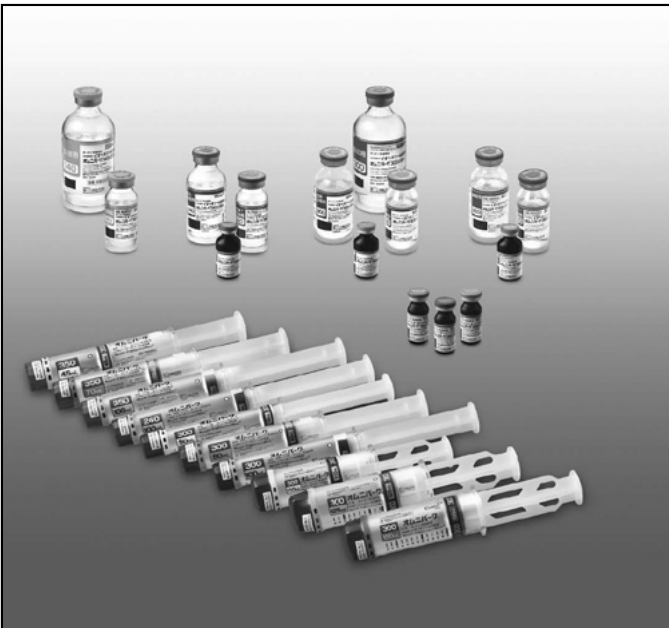
KYOWA



共和医理器株式会社

FS516014/ISO 9001:2015
MD516015/ISO13485:2016

本社	〒 721-0961	広島県福山市明神町二丁目12番15号	TEL 084-924-3108	FAX 084-924-3749
福山支店	〒 721-0961	広島県福山市明神町二丁目12番15号	TEL 084-924-3108	FAX 084-924-3749
広島支店	〒 733-0833	広島市西区商工センター二丁目1番2号	TEL 082-270-1520	FAX 082-270-1553
愛媛支店	〒 791-1102	愛媛県松山市来住町1277-1	TEL 089-990-8890	FAX 089-990-8891
松山営業所	〒 791-1102	愛媛県松山市来住町1277-1	TEL 089-990-8890	FAX 089-990-8891
今治営業所	〒 794-0823	愛媛県今治市郷本町一丁目3番58	TEL 0898-34-3350	FAX 0898-34-3351
岡山営業所	〒 700-0975	岡山市北区今8丁目13-13	TEL 086-246-6311	FAX 086-246-6310
営業本部	〒 733-0833	広島市西区商工センター二丁目1番2号	TEL 082-270-1510	FAX 082-277-1665



日本薬局方 イオヘキソール注射液(バイアル製剤)

- オムニパーク140注50mL・220mL(血管用)
- オムニパーク240注20mL・50mL・100mL(尿路・血管用)
- オムニパーク300注20mL・50mL・100mL(尿路・血管用)
- オムニパーク300注150mL(血管用)
- オムニパーク350注20mL・50mL(尿路・血管用)
- オムニパーク350注100mL(血管用)
- オムニパーク180注10mL(脳槽・脊髄用)
- オムニパーク240注10mL(脳槽・脊髄用)
- オムニパーク300注10mL(脊髄用)

日本薬局方 イオヘキソール注射液

- オムニパーク240注シリンジ100mL(尿路・血管・CT用)
- オムニパーク300注シリンジ50mL(尿路・CT用)
- オムニパーク300注シリンジ80mL・100mL(尿路・血管・CT用)
- オムニパーク300注シリンジ110mL・125mL・150mL(CT用)
- オムニパーク350注シリンジ45mL・70mL・100mL(血管・CT用)

★効能・効果、用法・用量、警告、禁忌および使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。

非イオン性造影剤

処方箋医薬品[※]

薬価基準収載



オムニパーク[®]
OMNIPAQUE[®]

※注意—医師等の処方箋により使用すること



Daiichi-Sankyo

製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

2018年1月作成

FUJIFILM
Value from Innovation

処方箋医薬品[※]

薬価基準収載

非イオン性尿路・血管造影剤
イオプロミド注「FRI」



イオプロミド300注「FRI」 20mL・50mL・100mL

イオプロミド370注「FRI」 20mL・50mL・100mL

イオプロミド300注シリンジ「FRI」 50mL・80mL・100mL

イオプロミド370注シリンジ「FRI」 50mL・80mL・100mL

Iopromide Injection FRI・Iopromide Injection Syringe FRI

イオプロミド注射液

※注意—医師等の処方箋により使用すること

- 「警告」、「禁忌」、「原則禁忌」、「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

製造販売元

富士フイルム 富山化学株式会社

資料請求先：〒104-0031 東京都中央区京橋 2-14-1 兼松ビル
ホームページ：http://fftc.fujifilm.co.jp

TEL 03(5250)2620

輸入先



バイエル社
(ドイツ連邦共和国)

2018年10月作成

PHILIPS

Prodiva 1.5T CX

Your potential Amplified

いまある課題を、妥協しない未来へ。
医療の理想を、いま Prodiva から

innovation  you

株式会社 フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

Prodiva 1.5T CX 超電導磁気共鳴画像診断装置

販売名 全身用MRI装置 Prodiva 1.5T
医療機器認証番号 229ACB2X0001000
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
管理医療機器
記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.の
商標または登録商標です。
© 2017 Philips Japan, Ltd.

 **NIPRO**

ニプロは、います。
世界のみんなの命のそばに。

 Teco

新領域に果敢に挑み、
さらに多くの人々に信頼される **NIPRO** をめざしています。

Medical supplies for the world population

ニプロ株式会社

〒531-8510 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2015年7月作成

HITACHI
Inspire the Next



オープンデザインの系譜。

The OVAL Shape of 3T MRI

OVAL
TRILLIUM

販売名称：日立MRイメージング装置 TRILLIUM OVAL 医療機器認証番号：225A8BZX00066000
販売名称：日立MRイメージング装置 ECHELON OVAL 医療機器認証番号：224A8BZX00041000

OVAL Shape

『Patient Friendly』という哲学のもと、数々のオープンMRIを送り出してきた日立が、さらなる高画質と快適性を追い求めた形。それがOVAL（楕円形）です。



Performance

楕円ホアのための4ch-4port独立制御可能なRF照射コイル、そして、高密度／高均一の磁場を発生させるOVAL Drive GCが、かつてない高画質を実現します。



WIT : Workflow Integrated Technology

MRI検査のスループット向上のため、日立独自の新機能：ワークフロー・インテグレートッド・テクノロジー~WIT~が、実用性とユーザビリティを革新します。

◎ 株式会社 日立製作所

www.hitachi.co.jp/healthcare



個人線量測定サービス

お客様の安全と安心に貢献します

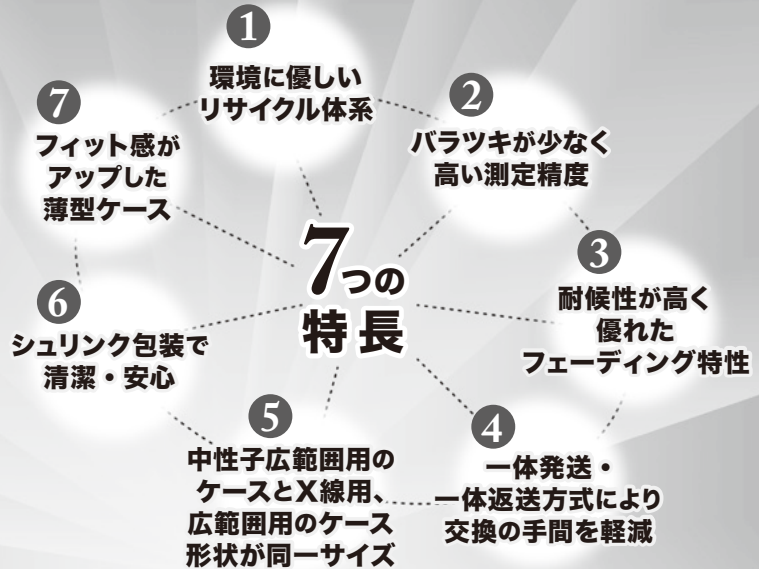
ガラスバッジモニタリングサービス



ガラスバッジ



ガラスリング



株式会社 千代田テクノ

<http://www.c-technol.co.jp>

ctc-master@c-technol.co.jp

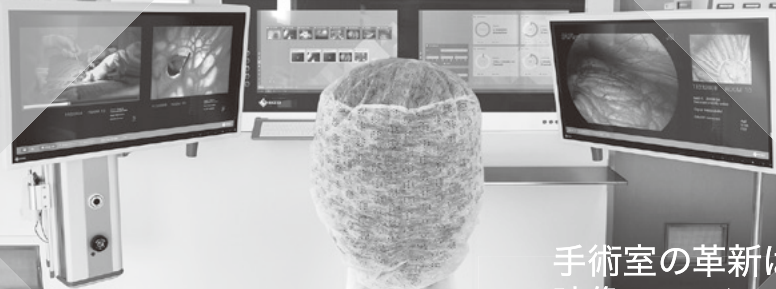
ガラスバッジ

検索

手術室向け映像ソリューション

CuratOR®

[キュレーター]



手術室の革新は映像のスペシャリストから。

手術の状況や治療内容に応じて、映像や医用画像、患者情報は、適切なタイミングで適切な場所に表示することが求められます。

さまざまなお客様の要望を実現するため、EIZOは映像表示技術の専門家として、計画段階のコンサルティングから設置後のアフターサービスまでをワンストップで提供します。

コンサル
ディング

プランニング

インテグレーション

運用支援

サポート・
アフター
サービス



EIZO株式会社

www.eizo.co.jp

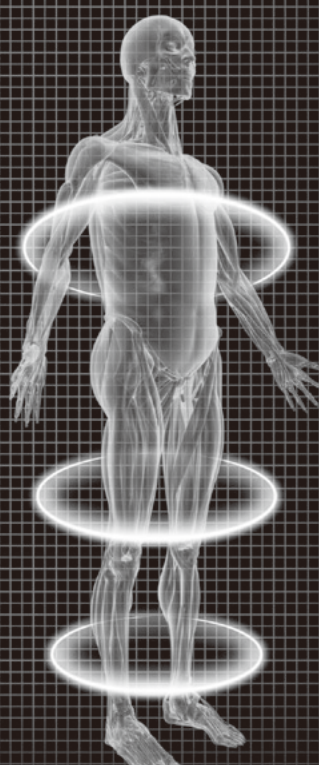
営業1部 ORソリューション課 (東京) 03-5764-3403

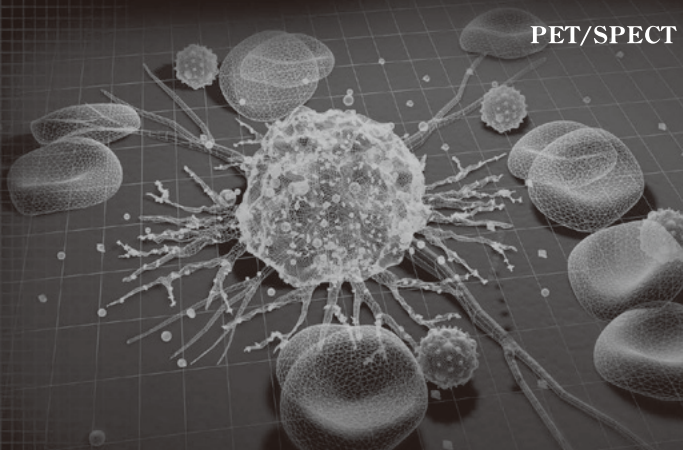
本社 〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地

札幌 011-737-6601/ 仙台 022-212-8751/ 名古屋 052-232-7701/ 北陸 076-277-6790

大阪 06-4807-7707/ 広島 082-535-7701/ 高松 087-869-0877/ 福岡 092-715-7706

PET/SPECT





処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、虚血性心疾患診断薬、てんかん診断薬

FDGスキャン[®]注

放射性医薬品基準フルデオキシグルコース (¹⁸F)注射液

[保険適用]

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、炎症性疾患診断薬

クエン酸ガリウム(⁶⁷Ga)注NMP

日本薬局方クエン酸ガリウム (⁶⁷Ga)注射液

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・心臓疾患診断薬・副甲状腺疾患診断薬・腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨・軟部、縦隔)診断薬

塩化タリウム(²⁰¹Tl)注NMP

日本薬局方塩化タリウム (²⁰¹Tl)注射液

[薬価基準収載]

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・骨疾患診断薬

クリアボーン[®]注

放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)注射液

®:登録商標
注)注意-医師等の処方箋により使用すること

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

資料請求先

日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT・PET検査について紹介しています。

<http://www.nmp.co.jp>

2016年3月改訂



X線CT装置

SOMATOM go.Top

Lead to the top expanding clinical demand

www.healthcare.siemens.co.jp

全身用X線CT診断装置 SOMATOM go Top/All 認証番号:230AABZK00028000

SIEMENS
Healthineers

Canon

画像診断の可能性を変える、
0.25mm×160列 1792ch 検出器の
圧倒的な解像力。

—
CTの新たな進化が、ここからはじまる。

Ultra High Resolution CT

Aquilion PrecisionTM



Precision
Aquilion

認証番号：228ACBZX00019000

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

東芝メディカルシステムズ株式会社は、2018年1月に「キヤノンメディカルシステムズ株式会社」へ社名変更いたしました。

Made For life

